

第四回 衆議院取引所法案委員會速記錄

帝國議會

明治二十五年十二月二十四日午前十一時二十分開會

○委員長(鹽田與造君) 是ヨリ委員會ヲ開キマス、先づ以テ質問ヨリ取掛ルト致シマセウ、ソレニ就イテハ是ニ先立ツテ政府委員ノ説明ヲ煩ハスコトニ致シマセウ

○政府委員(齊藤修一郎君) 元來此取引所法案ノ骨髓ハ何處ニアルカト云フ、ト、少シモ新工風ヲ入レテ居リマセヌノデス、即チ説明ニモ幾許カアリマス通リニ從來ノ其商業ノ秩序等ガ善イカ惡イカト云フコトハ第二ノ議論トシテ措イテ、免ニ角此物品ノ取引法ニ就イテハ、即チ相場上ノ賣買取引組織等ノ事柄ニ就イテハ、免ニ角久敷一箇ノ秩序ヲ爲シテ居ル、即チ米ノ如キハ數百年ノ慣習ヲ有シ、又綿油ノ如キモノ廣島ノ綿會社ノ如キ二百五六十年以來ノ設置デアリマス、又大津デ油ヲ遺ル又大垣デ油ヲ遺ルト云フコトハ數十年若クハ數百年ノ仕事デアリマス、ソレデ其有様ニ付イテ二十年ニ一ノ新工風ヲ用ヒテ取引所條例ト云フモノヲ發布ヲ致シマシタ、其趣意ノアル所ハ全ク新案デアツテ、從來ノモノハ徹頭徹尾惡ニ依ツテ丸デ此定期賣買ト云フモノヲ止メテ仕舞ツテ、實物ノ本統ノ取引計リニ此方法ニシヤウト云フ考デアツタル様デアリマス、今日ヨリ之ヲ虛心平氣ニナツテ考ヘテ見ルト、是ハ取引所條例即チ法律ノ條項ヲ能ク玩味シテ讀デ見ルト云フト、直取引ト即チ此新案ノ延取引ト茲ニ書イテアル之ダケシカ遣ラセヌ積リデアツテ、所謂現月賣買ヲ全ク遣ラセヌ精神デアルト云フコトハ今日カラ見テモ判然分ツテ居リマス、カルガユニ即チ細則ヲ以テ尙ホソレヲ細カニ規定シ、併ナガラ條例ト細則丈デハマダドウモ判然ト見ヘナカツタ、處ガ規約標準ト云フモノヲ當局デ指ヘテ、此標準デナケレバ之ニ據ランケレバ決シテ規約ヲ認可シナイト云ス、カルガユニ即チ細則ヲ以テ尙ホソレヲ細カニ規定シ、併ナガラ條例トフコトヲ各取引所ノ創立者ニ言渡シタ、其規約標準デ見テ見レバ――、公債株券ノ外ハ競賣ヲ許サス、又物品ノ賣買ニ建米格付ヲ許サズ、轉賣ハ許スガ買戻シハ許サズ、且ツ轉賣ヲ遣ルトキハ賣渡人カラノ承諾ヲ經タ賣渡證書ヲ以テ、ソレヲ以テ其證書ヲ第一ノ買主ニ交付シナケレバナラムト云フ規定ヲシマシテハ逆モ商賣ハ出來ナイト云フコトヲ異口同音ニ唱へ出シタ、又出來ナイニ違イナイガ、全ク米ガ百石要ルカラ拙者ガ買フ、百石賣ル米ガ拙者ニアルカラ百石賣ル、其米ハ必ズ現物ヲ以テ或ハ三月限ナラバ三月ノ受渡シ期ニ取引明カニナシテ仕舞ツタ、ソコデ各地ニ取引所ヲ發起シタ人間ガ斯ウ云フコトデハ逆モ商賣ハ出來ナイト云フコトニアリマスカラ、相場ト云フ精神ハ全ク取引所條例二十年ニ發布シタ條例ニハ打毀サレテ仕舞フタノニアリマス、然ルニ其結果トシテ苦情百出、逆モ此規則ニ依ツテハ商賣ハ成立タヌト云フコトヲ異口同音ニ發起人モ唱ヘ、且ツ取引所條例ニ反對シタ所ノ從來ノ米商會所

株式取引所ガ――シタト云フ有様ニナツテ來マシタ、ソコデ既ニ其時分ニ許シタ箇所ガ十箇所許リアリマシタノデス、其箇所ハ東京大阪神戸新潟名古屋ノモノト契約ヲシテ舊ノ株式ノ方カラト雙方カラ建築ニ要ツタ、建築ヲシタ

費用ヲ償却シテ、彼等ノ間デ米商株式ガ營業延期ヲ許サレテ其營業ヲシテ居ル間ニ、大阪デハ建テメト云フノデ解散ヲシタリ、東京ノ如キハ着手セズニ仕舞ツタ、九箇所許サレタ中デ神戸ト佐賀ヲ除ケテハ全ク止メテ仕舞ツタト

云フ有様デアリマス、ソレト云フモノハ一体米商會所ト云フモノハ其當時十一年ニ米商會所條例ヲ發シテ之ヲ公許シタト云フコトハ、一体從來數百年德川政府ヨリ以來カラ在ル場所柄デアツタ、所謂經濟ノ義ニハ適ツテハ居ラヌ何處マデモ往カヌモノデハアルガ、止ムヲ得ヌ不幸デアルカラ、取締ヲシテ嚴重ナル取締ヲシテ之ヲ一時許シテ置カウト云フノデ米商會所ハ成立チ、又株式取引所は理財上ノ政略カラ起ツタノデ、公債證書ト云フモノガ世ノ中ニ現ハレテ來タカラ成ルベク此賣買ヲ頻繁ニシタイト云フ、即チ實際上ノ理財上ノ政略カラ株式ト云フモノヲ許シタノデアリマス、サウ云フ處デ此取引所條例ハ一ノ理窟カラシテ何處マデモ同シ思想ヲ以テ米商株式ノ相場ト云フモノハ經濟ノ原則ニ合ハズ害有ツテ益無キモノダカラ、實物ノ取引ニ爲シテ仕舞フト云フ所ノ考カラ出タモノト認メラル、サウ云フ行掛リテ取引所條例ハ成立ツタカラ、當局者モ大ニ覺ル所ガアツテ、一方ニハ米商會所株式取引所ヲ十六箇所ニ營業延期ヲ與ヘテ、サウシテ明治二十二年ニ至ツテ能ク之ヲ――、其當時ノ農商務大臣モ言ハレタ通り法律命令ヲ以テ實業ヲ追廻スト云フヤウナコトハ甚ダ不得策デアル、ソレ故ニ此取引所條例ハ其精神ハ歐羅巴ニ取ツタモノニアリマスカラ、宜シク其源ニ就イテ實際ノ賣買取引ノ有様ヲ宜シク調査シテ、サウシテ未だ我ミガ見ナイ聞カナイサウ云フ調査ノ上デ――、其運用ノ妙ガ分ラヌカラシマシテ其源ニ就イテ其方法ヲ研究スルト云フノデ、明治二十二年ニ時ノ商務局次長ヲ派出シテ、株式取引所カラモ兩人派出シテ、東京取引所創立員カラハ小川爲二郎ヲ選シテ――、彼方ニ就イテ十分調査ヲ致シマシタ、二十三年ノ六月カ五月ニ歸朝ヲシテソレノ復命ヲ了ツタノデス、其復命ヲ了ツテ見ルト、果セルカナ歐羅巴ニ於テモ其組織ト云フモノハ會員組織ヲ遣ツテ居ルノモアリ、株主組織デ以テ遣ツテ居ルノモアル、又會員仲買混淆ノモノテ遣ツテ居ルノモアル、是等ハ一定確實ノモノデ無クシテ自然ノ成立チニ因ツテ從來ノ慣習ニ從ツテ自ラ其仕組ヲ異ニシテ居

ル、又其賣買方法ノ如キモノ各々其固有ノ慣習ガアツテ、必ズヤ決シテ相場ト云フモノハ何處マデモ徹頭徹尾惡イモノト認メテ禁ジテ居リモノハ無イト云フヤウナ其結果デ、其二十年條例發布ノ際ニ日本ノ商業者ガ唱ヘタ難問ニ就イテ、歐羅巴等ニ於アーティリカ利加ニ於アーティリカ調査シタ所ト相比較シテ見テ、當局者モ大ニ覺ル所ガアツテソレ協賛スル所ガアツタノデス。其以來實地ニ就イテ調査シマシタ、ソレデ一十三年以來ノコトハ要スルニ廿三年、四年、五年幾ド丸三年程徒ラニ費シタヤウニ或ハ外見アルヤモ知レマセヌガ、決シテ徒ラニ費シタノデハ無イ、十分ニアチラノ取引上ニ就イテ調査ヲシ、且ツ日本ノ商慣習等ヲ調査ヲシテカラニ、既ニ昨年ノ議會ニモ提出ヲスル丈ノ用意ハ出來テ居リマシタガ、其他事ニ猶豫シテ此提出ガ今日マデ猶豫ニナリマシタノデス、大略此ノ如キモノデ、此法案ノ主義タルヤ從來ノ組織ニ於テモ其他ノ賣買法等ニ於テモ成ルベク從來ノ商慣習ヲ認メ、サウシテ米商會所株式取引所條例且ツ二十年ニ發布シタ所ノ取引所條例ノ取ルベキ所ヲ取り、又世ノ商業ノ進歩ニ從ツテ改良進歩ヲ施スベキ點ニ就イテハ其實際ノ有様ト議論ノ結果トヲ能ク斟酌シテ、サウシテ茲ニ三ツノ事實ヲ皆網羅シテ一ノ法案トシテ、必ズ實際ノ取引ハ勿論直取引延取引ノ方法ト――、實際ノ取引ハ勿論定期取引ノ相場ニ就イテモ其害ノアル所ハ成ルベク防イデ、必ズ從來思フタ様ナ決シテやみくも打消スト云フヤウナモノデ無イト云フ大體ノ趣意デアリマス。

○委員長(鹽田奥造君) 一章毎ニ不審ヲ聽クコトニシマスカ、後トカラ聽クリマス

○(佐々田懋君) 此間當局大臣ノ演説中ニ本案ヲ提出スルニ先立ツテ各商業會議所若クハ當業者ニ諮詢ヲシタ云フコトデアリマシタガ、其時ニ諮詢ニ成ツタル會員ト云フモノハ各商業會議所者バカリデアリマシタカ、又ハ各株式若クハ米商會所若クハ各取引所カラ委員デモ出シタモノデアリマスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 表面ノ諮詢ハ當業者ニハ致シマセヌ、全國デ商業會議所ガ十七アツチ一ツハ選舉ヲ終リマセヌノデ成立シテ居リマセヌカ

○(佐々田懋君) ラ、十六箇所ノ委員ヲ一名ヅ、選ンデサウシテ諮詢會ヲ開イテ諮詢ヲシタノデス、サウシテ當業者ニハ表面ノ諮詢ハ致シマセヌガ、ソレハ彼等モ團体ハ十分シテ居リマスノデス

○(佐々田懋君) サウ致シマスルト各商業會議所ノ委員ニ諮詢ヲシテ其委員ガ諮詢ニ應ジテ居ルヤウデアリマスガ、當業者ニ當ツテハ別段ニ表面デ無クシテ裏面デ御打合セラセラレタトキニ何カ異議ハ無カツタノデスカ

○(佐々田懋君) ドウトカ監督ノ點ニ於テハドウトカ云フコトニ就イテ、別段異議ト認メル程ノ重要ノ問題ハ無カツタノデアリマス

○(佐々田懋君) 其諮詢ニ應ジタ人間ハ誰ミデスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 其人名ハ確ニ茲ニハ覺エテ居リマセヌガ、御覽ニナルナラ調ベテ御覽ニ入レマセウ

○(堀部彦次郎君) 私ハ大体ニ就イテ御尋フ致シマスガ、唯今ノ大体ニ就イテノ御演説ニ據リマスト云フト、此二十年ノ勅令第十一號ト成ツテ出タル條例ト云フモノハ、詰リ相場ト云フモノヲ禁止スル位ノ目的デ出来タモノデアルトシテ、全ク今日ノ日本ノ相場ト云フモノハ往ケナイ、日本ノ從來ノ慣習ニ適合セナンダ、就イテハ今度ノ新法案ト云フモノハ多ク此是マデ日本ニ殘ツテ居ツタ所ノ相場ノ習慣ニ由ツテ多ク御立案ニ成ツタモノデアツテ、又此法案ヲ見テモ現今ノ――成程會員組織ト云フ一種ノモノガ出來タケレドモ、現今ノ相場所即チ株式取引所并ニ米商會所ノ組織ト毫モ變ラヌモノデアツテ、即チ現行法ト云フモノトハ全ク其趣ヲ異ニシテ居ルヤウニ思ヒマスガ、詰リ實際ニ至ツテハ此法案ニ依ツテ見ルト現今ノ株式取引所并ニ米商會所ト其取引ノ上ニ於テハ少シモ變ラヌト思ヒマス、サウシテ見ルト二十年ニ出タル法例成程此法案ノ中ニハ直取引モ規定シテアリ又延取引ト云フモノモアルガ、詰リトシテ、必ズ實際ノ取引ハ勿論直取引延取引ノ方法ト――、實際ノ取引ハ勿論定期取引ノ相場ニ就イテモ其害ノアル所ハ成ルベク防イデ、必ズ從來思フタ様ナ決シテやみくも打消スト云フヤウナモノデ無イト云フ大體ノ趣意デアリマス

○(佐々田懋君) 或點ニ就キマシテハ、或點デハ無イ、是デ往キマスト今日ノ商ノ方ニ全ク成ツテ仕舞フノデ、相場ヲ禁ズルト云フヤウニ、更ヘタノデス、併ナガラ取引所ノ二千年ノ發布ノ取引所ノ大ニ取ルベキ所モアリマスト云フノハ總テノ重要物品ノ疏通ノ途ヲ開イタノデスカラ、其點ニ寸モ出來ヌト云フヤウニ――、其點ニ就イテハ相場ヲ禁ズルト云フ精神ヲ就イテハ十分ニ新法案モ採用スル積リデアリマス

○(堀部彦次郎君) 其精神ハ――米株式ヲ除イテハ重要ナル物品ノ取引所ガ出來ルガ、其取引所ハ矢張此新法案ニ據ルト空相場ト云フコトが出來ルコトニ成ツテ居リマス――

○(政府委員(齋藤修一郎君)) ソレハ少シ進シテ申上シテハ分リマセヌガ、ソレハ物ニ依ツテ定期取引ノ實際ニ成立ツモノモアラウト思ヒマス、又物ニ依リマシテハ――ガ出來ヌモノモアラウ、且ツ成立タシテ宜トイト認ムルモノモアリマセウシ、成立タセヌデモ宜イト云フモノガアリマスト、所謂流通シテ賣買ヲ許スコトノ出來ナイト云フ結果ヲ見ルダラウト思ヒマス、譬ヘテ見レバ鹽モノモアリマセウシ――、例ヘバ學理上せめんとノ如キあさのせめんとト北陸ノせめんとトヲ混合シテハ鞏固ノせめんとノ組織ニ成ラヌカラ、淺野バカリヲ使フヤウニシナケレバ成ラヌ様ナモノニナリマスト、所謂流通シテ賣買ヲ許スコトノ出來ナイト云フ結果ヲ見ルダラウト思ヒマス、譬ヘテ見レバ鹽ノ如キ或ハ油ノ如キモノハ、又反物デ言フト羽二重ノ如キはんけちトシテ亞利加ニ輸出スルニ就イテ、即チ越前羽二重デナケレバナラヌトカ、或ハ桐生羽二重デナケレバナラヌト云フコトハ極ツタコトハアリマセヌ、故ニ桐生

ノモ越前ノモ上中下三等アル、京都ニモ上中下三等アツテ種々高下ガアリマス、併シはんけちヲ輸出スルニハ價格ノ違イサイアレバ——、上ハ一疋ニ就

ス、併シはんけちヲ輸出スルニハ價格ノ違イサイアレバ——、上ハ一疋ニ就

イテ五圓五拾錢中ハ五圓四拾錢ト云フ側デアツテ、之ヲはんけちトシテ賣ル

コトガ出來レバ、即チ越前ノ中ナラ中京都ノ上ナラ上ト云フコトニ必ズヤ極

メズトモ取引ヲ結了スルコトガ出來ヤウト云フノデス、ソレデ物品ニ就イテ

幾ラカ斟酌スル所ガアラウト思ヒマス

○(堀部彦次郎君) ソレハ此條項ニ成リマシタ時分ニ質問ヲシマセウ、是ハ

條項ニ至ツテモ縁ノ遠イヤウデアリマスカラ御尋ヲシマセウガ、二十年ノ勅

令ニ據ルト其十一條デアツタカト思ヒマスガ規定ガアリマスガ、「賣買取引ニ

關スル稅則ハ別ニ之ヲ定ム」トアツテ現今二十一年以來此課稅ヲシテ居ラヌ

ノデスナ現ニ二箇所、許シタノハ三箇所、現今マデ引續イテ居ル所ノ二箇所、

之ニ課稅ヲシテ居ラヌノハドウ云フ譯デスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) ソレハ一體先刻モ申上ゲマシタ通り之ヲ十分實

行スルコトヲシナカツタモノデアリマスカラ、ソレデ整理ヲスル積リデアリ

マシタカラ、大方——、私ノ方ノ十分ナル直接ノ主管デアリマセヌガ、大

藏省ノ考デハ先ツ稅則ハ定メズニ置カウト云フ考デアツタト思ヒマス

○(堀部彦次郎君) ソレハ怪シカラヌ話デ、一ノ株式取引所ハ課稅ヲシテ居

ツテ、財源ノ無イ日本デアルト言ヒナガラ、現今マデ營業ヲ仕來ツテ居ル者

ニ課稅ヲセヌト云フコトハ酷イ話デス、又現今遣ツテ居ル堺デゴザイマシテ

モ神戸デゴザイマシテモ、是ハ餘程ドウモ監督ガ行屆イテ居ラヌト思ヒマス

ガ、何モ一ノ米商會所ト違ツタコトハアリマセヌノデ、是ハ矢張空相場ニ馳

シテ居ル積リデアリマス、是等ノ監督ニ就イテモ我ミハ不満足ト思ヒマスガ、

兎ニ角課稅ヲセヌト云フノハ大變酷イ話デアツテ、同一ノ事柄ヲ爲シテ居ル

者ニ一方ニ課稅ヲシテ一方ニハ課稅ヲシテ居ラヌト云フコトハ甚ダ妙ナコト

デアラウト思ヒマス

○政府委員(齊藤修一郎君) ソレハ幾分カ御尤デハアリマスガ、私共ノ農商

務省ノ意見トシテハ取引所條例ノ取引所ニハ一體課稅スベキモノデハ無イト

云フコトヲ常ニ唱ヘテ居ツタ所ガ——、議論ニ涉ツテ結果ノ無イ事柄デ

法律ノアルモノヲサウ見テ居ツタ所ガ——、法律ノアルモノデアリマスカラ

ハアリマスガ——、取引所ト云フモノハ一ノ場所デアル、營利會社トカ何ト

カ云フモノデナナイ場所デアツテ、其場所ニ向ツテ稅ヲ掛ケルト云フコトハ取

引所條例ノ趣旨ニ違ツテ居ルデハナイカト云フコトデ、大藏省ト論シ合ツタ

コトモアリマシタガ、要スルニ此二箇所が既ニ營業シツ、アルノニ稅ヲ課セ

ナカツタト云フモノハ、矢張酷ク責メラレタラ或ハ恐入ルカ知リマセヌガ、

詰ル所其發布ノ當時以來所謂世ノ紛議ヲ釀シタ問題デアリマスカラ、ソレデ

躊躇シテ居ツタノガ源因ニナツテ居ツテ課稅ニ往カナカツタノデアリマス

○(堀部彦次郎君) ソレナラバ課稅ノ方ハ大藏省ノ方デアリマスカラ、農商

務省ノ方デハ深ク關係ヲシナカツタト云フコトデアリマスカラ、御話ニハ服

シマセヌガソレニシテ措キマス、今日ノ此神戸ニ行レテ居ル所佐賀ニ行レテ居ル取引所ノ賣買ノ事實ト、サウシテ現今ノ大阪ナリニ遣ツテ居ル所ノ米商會所等ノ有様即チ事實ニ就イテハ、農商務省ハドウ云フ考デアリマスカ

○(堀部彦次郎君) ソレナレバ宜シウゴザイマス

○(堀部彦次郎君) 一應御伺ヒシマスガ、斯ウ云フ大體ノ取引所法ト云

フモノハ此度出スト云フモノハ、二十年ニ一旦出シテ居ツタモノハモウ其當

時ヨリ實際ニ行ハレ難イト云フコトヲ知ツタタメニ海外マデニ人ヲ出シテ取

調員ヲ出シタ、ソレカラ段々今日マデ其長とシキ歲月ノ間ニ取調ヲシテ此度

之ヲ出サナケレバナラヌ、斯ウ云フ來歴ニナツタト認メマスガサウデセウナ

○政府委員(齊藤修一郎君) 左様デアリマス

○委員長(鹽田奧造君) 委員長(鹽田奥造君) オ

○政府委員(齊藤修一郎君) 報告ハアルデゴザ

イマセウネ

○政府委員(齊藤修一郎君) 報告ハ一通リゴザイマス、ソレガ重モニ彼ノ調

べ元カト思ヒマスガ小野友次郎ノ此頃刊行シマシタ——細カニアリマス

○(永井松右衛門君) 今局長カラ御話ニナツタ堺トカ或ハ神戸トカ云フヤウ

ナ取引所デハ現今ノ株式ト少シモ差ガ無イト云フコトデシタガ、サウスルト

先年ニ出テ居ル取引所條例或ハ細則等三丸デ違反シテ居ルモノト見テ居リマ

スガ、其違反シテ居ルニモ拘ハラズ營業ヲ許シテ居ルノハドウ云フ譯デアリ

マスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 報告ハ一通リゴザイマス、ソレガ重モニ彼ノ調

べ元カト思ヒマスガ小野友次郎ノ此頃刊行シマシタ——細カニアリマス

○(永井松右衛門君) 依ソテ米ト云フモノ、賣買取引ニ限ツテデス、競賣買ト銘柄賣買ト格付賣買

ヲ許シテ居リマス、ソコデ許シテ居リマセヌノハ其事實ハ——申上ゲンデモ

宜シウゴザイマスガ買戻シヲ許シテ居リマセヌ、處ガ買戻シト云フコトハ解

約ト云フノデ遣ツテ居ルノデ、ソレデ解約ト云フモノノヲ利用シテ遣ルノデ、

其理届ハ立派ニ書面ニ書イタ——、検査シタ時ハ解約ニナツテ居ルヤウナ

コトデス

○(永井松右衛門君) 詰リ法律ヲ潜ツテ遣ルノデスナ

○政府委員(齊藤修一郎君) サウデス、法律ヲ潜ツテ居ルモノノデモ文字上ニ

於テハ潛ツテ居リマセヌカラ、監督シテ押ヘルト云フコトガ出來ヌノデス

○(堀部彦次郎君) 其處ラニ至ツテハ停止デモ命ズルカ、法律ヲ追行シテ往

クコトガ出來ヌノデスカ、相場ト云フモノガ惡イト云フ御見込デアツテ法律

ガ出來テ居ル以上ニハ——：

○委員長(鹽田奥造君) 先日諮詢會ヲ御開キニ成ツタニ就イテ十六名ノ者ヲ

召集シタト云フコトデ、十六名ヲ出シタト云フノハ農商務省ガ認メテ是等ノ

實際ニ從事シテ居ル所ノ者ヲ認メテ、關西ノ者トカ是等ガ商業ニ精シカラウ

ト云フ認定デ集メタノデスカ、其全員ノ者カラ申出デモアリマシタノデスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 商業會議所ト云フモノニ就イテハ矢張法律デ成

三

立シテ居ツテ、サウシテ商業ノコトニ就イテハ諮詢スル職務ヲ持ツテ居リマスカラ、ソコデ是等ノ者ニ諮詢スルコトハ極ク都合ノ宜イノデ、又實業家ノ意向ヲ問フタナレバ大ニ参考ニナル點ガアラウト云フノデ召集ヲシタノデス、詰リ農商務省ガ認メテシタノデス。

○(佐々田懋君) 其資格デス、商業會議所ノ大阪ハ何ノ誰ニシヤウトカ指定シタモノカ、若クハ此諮詢ヲスルタメニ會議所ヨリ薦舉シテ出シタノデアルカト云フノデス。

○政府委員(齊藤修一郎君) 會員一名ヲ委員トシテ上京セヨト云フコトヲ命ジタノデス、サウシテ會議所デ薦舉シタモノ、ヤウニ成ツテ居リマス。

○(堀部彦次郎君) 私ニモ其十六名ノ姓名ヲ御示シヲ願ヒマス

○(中野武營君) 一ツ質問ヲ致シタイノデスガ、私ハ大抵此ぶるすノ沿革

上ノコトハ久シク其局ニ當ツテ居ツタモノデスカラ今更伺フ必要モ無イ、自

ラ其事ヲ承知シテ居ル考デアリマスガ、唯伺ヒタイノハ、政府ガ取引所條例

ト云フモノヲ最初出サレタ精神ガ實際ニ行ハレナイ、行ハントシテ見タケレ

ドモ表面ハ條例ニ遼山シテ居ル有様ヲ呈シテモ、其實ニ至ツテハ舊來ノ取引

相場ト云フ事實ハ現今ノ米商株式取引所ノ爲シ居ルガ如キ有様ヲ呈スル故

ニ、之ヲ推シテ法律ヲ出シタ其精神ガ實際ニ貫通スルコトハ結局爲シ能ハヌ

コト、相成ツタ、故ニ以前法律ヲ制定シタ精神ヲ今日改メテ、寧ロ日本從來

ノ商慣習ヲ循トシテ商慣習ニ依ツテ成タルモノヲ助ケ甚シキ弊ノアルモノヲ

防グト云フ精神ニシテ、今度此改正ヲ必要ト云フコトデアル、サウ云フコ

トヲ確メタインデアル、ソレガーツ、ソレトスウ云フ法律ト云フモノヲ改

メテ出ス以上ハ、法律ハ大體上ノコトヲ示シタモノノデ、申セバ憲法上人ノ權

利ニ關係スルコトヲ制定スルト云フモノノデアル、而シテ其取引所ノ實際ニ關

係スル取引方法ノ如キハ勅令ヲ以テ定ムルト云フ法律ニ成ツテ居ル以上ハ、

當局大臣ガ勅令ヲ以テ取引法ヲ定ムル上ニ於テハ、矢張轉賣買戻シト云フヤウナコトヲ制限

テ、從來ノ商慣習ト云フモノヲ元ニ立テ、サウシテ轉賣買戻シノ如キモノ

モ矢張之ヲ明カニ許シテ往クト云フ御見込デアルノデアルカ、或ハ又勅令デ

以テ其取引法ヲ定ムル上ニ於テハ、矢張轉賣買戻シト云フヤウナコトヲ制限

テスルト云フ精神デアル、デアルカ、法律ノ上ノ條章ニハ現ハレテ居ラヌ

ガ、法律ノ精神が定マル以上ハ實行スル上ニモソレ等ガ定マツテ居ランケレ

バ成ラヌノデ、豫テヨリソレ等ノ意見ノ定マツテ居ルコト、思ヒマスカラ其

點ヲ伺ヒタイ、此二ツヲ確メサヘスレバ其他ハ條章ニ就イテ御尋ネシタイト

思ヒマス

○政府委員(齊藤修一郎君) 唯今ノ第一ノ中野君ノ御質問ニハ其通りト申上

ゲマス、ソレカラ第二ノ御質問ニ就イテハ唯物ニ依ツテ或ハ違フコトガ來ヤ

ウト云フコトハ、先刻モ申上ゲマシタ通り或ル物件ニ就イテハ競賣價格付賣

買轉賣買戻シヲ許スト云フコトガ勢ヒ必要ニ成ツテ居マセウガ、或ル物品ニ

就イテハ其幾分ハ取り或ハ幾分ハ取ラムト云フコトガ出來テ來ヤウト思ヒマス

○(中野武營君) 試ニ其一二ノ例ヲ即チ其一二ノ物件ヲ指シテ御説ヲ願ヒマス

○政府委員(齊藤修一郎君) ソレデ譬へテ見マスト從來ノ慣習ニアリマス縛

スガ、譬へテ見ルト此紡績糸トカセムニトカ或ハ反物デアルトカト云フ物

ガ必ズサウスルト云フコトヲ明言スルコトハ甚ダ困ルノデスガ、勢ヒ即チ從

来ノ定期賣買ノ最モ必要ナル原料ヲ含ムコトガ必要ニナルデアラウト考ヘマ

スガ、譬へテ見ルト此紡績糸トカセムニトカ或ハ反物デアルトカト云フ物

ニ就イテハ、或ハ必ズシモ轉賣買戻シト云フモノヲ許シ且ツ競賣買ヲ許シテ、

サウシテ又是等ノモノニ向ツテ早晚商業ノ運用ヲ與ヘルト云フコトガ必要デ

アルヤ否ヤト云フコトハ、其時ノ商業ニ依ツテ取捨スベキコトデアルカモ知

レヌト考ヘマス

○政府委員(末松謙澄君) 今ノ齊藤君ノ説明ノコトニ就イテ申上ゲマスガ、

少シハ斯ウ云フ様ナ意味モアラウト思ヒマス、委シク申スト斯ウ云フヤウナ

意味モアルト思ヒマス、二十年ニ發布サレタ取引所條例ノ目的ハ、日本ニ於

テ是マデ空相場ヲ始終遣ツテ居ルト云フコトハ是ハ極ク正當ノ商賣トハ事實

言ハレナイヤウナ氣味モ多少アルニ違イナイカラ、斯ノ如キモノハ成ルベク

消滅サセルト云フ意味ヲ大ニ含ンデ居ツタニ相違無イノデス、今日ト雖モ空

相場ノ如キモノヲ舊トノ習慣デ遣ル以上ハ、之ヲ保存スルト云フヤウナ精神

デト云フヤウナコトヨリシテ獎勵シテ往カウト云フ精神デハ決シテ無イト云

フヤウニ考ヘラル、併ナガラ取引所條例ハ是マデ在ツタ所ノ總テノモノヲ一

途ニ出サセントシタル如キ形跡ノアツタコトデス、然ルニ御承知ノ如ク米商

相場ナドハ既ニ年久シク成立ツテ居ルノデ、一朝ニシテ變更スルコトハ中々

六カシキ事實ヲ現ハシテ來タ、又株式ノ如キ商ノ如キ相場ヨリ舊イモノデ

ハ無イガ、是モ多年成立ツテ居ルモノデアルカラ、一朝ニシテ其賣買ノ方法ヲ

變更スルコトガ餘程ハカシク成ツテ來タモノデアル、而シテ此一休ノ取引所

ニシタナレバ斯ウ云フ品物ノ外ニ澤山種々アルニ相違ナイ、然ルニ他ノ物ノ

取引所ト云フモノハ未だ日本ノ形勢ガ進ンデ居ラヌカラ餘り澤山出テ來ヌヤ

ウナ勢デアリマス、ソレ故ニ今日實際ニ商業界デ見タナレバ、却ツテ普通ノ

種々ナレバ斯ウ云フ品物ノ外ニ澤山種々アルニ相違ナイ、然ルニ他ノ物ノ

取引所ト云フヤウナ急ツタモノニ餘計ニ關スルヤウニナツタメニ、ソレガタメ

ニ種々ナ多キ目的ヲ之ニ布カントスルガタメニ――現ニ實行スルコトガ

難キ證例デアルノデス、ソレ故ニ今度ノ改正案ト云フモノハ是等ノモノヲ合

シテサウシテ其間ニ品ニ依ツテ多少ノ區別ヲ付ケテ往クコトガ出來ル方法ニ

シタ方ガ實際ニ適應スルダラウト云フ目的ガアル譯デス、ソコデ先刻ノ御

シト云フ精神デハ無イガ、既ニ成立ツテ居ルモノヤ何ヤラドウシテモ嚴ニ往

クコトガ出來ヌト云フモノニ就イテハ――ヲ願ヒタイト云フ精神デス、ソコ

テ此法律ノ方カラ取扱イテ或ハ勅令ノ方デ削ルト云フコトヲシタラドウカト云フト法律ニ直ニ何ノ商賣ハ斯ク、何ノ商賣ハ斯ウト云フコトヲ一々區別シテ書クコトハ餘程六カシイノデス、ソレデ齋藤局長ノ言ハル、ヤウニ從來止ムヲ得ヌモノハ斯ウ云フ風ニ取ルト云フ様ナコトニシテ、取引方法ヲソレニ應ジテ制定カ勅令ガ附ク——、サウ云フ風ニシタイト云フ目的デアルノデス、ソコデ舊來ノモノハ獎勵スルト云フ方ノ精神ハソシナニ厚イト云フヤウナ風ニ言ハレテハ些少ト素志ニ背ク氣味ガアルノデス、

○(佐々田懋君) 御言葉デスガ從來ニ厚イト云フト……

○政府委員(末松謙澄君) 日本ノ取引ノ法ト云フモノハ先刻ノ御尋ニモ自ラ從來ノ習慣ガアル、依ソテ其習慣ヲ此新タニ起ル所ノ是マデノ米商トカ株式トカ云フヤウナ類ヒデ無イ、極ク普通ノモノニ就イテ單純ナ取引法ヲ擇ヘルヤウナモノダカラ、サウ云フヤウナモノニ空相場ヲ許スヤウニ更ニ其方ノ精神ヲ獎勵シテ往クト云フ目的デアルカノ如クニ御尋ガアツタヤウニ感シテ居リマスガ、決シテサウ云フ精神デハ無イト云フコトヲ申シタノデス

○(中野武營君) ソコデ素ヨリ法律ヲ制定スルノハ獎勵ノ精神カラ法律ヲ施行スルコトガアル、或ハ又元來成立ツテ居ルモノヲ保護シ或ハ其弊害ヲ防グト云フ必要カラ法律ヲ要スルコトモアルノデスガ、此法律ハ何方ノ精神ニ出テ、居ルカト云ヘバ、先づ法律ガ先キニモ物ヲ擇ヘテ實際ヲソレニ當該メテ往シテ從來ノ商慣習ノ上ニ於テ一種定期ト云フモノガアル、而シテ其慣習云フノデ無クシテ、日本從來ノ商慣習ト云フモノガアル、要スルニ其甚シキ弊害ヲ甚習中ニ於テ善キコトモアルガ又惡キ弊害モアル、要スルニ其甚シキ弊害ヲ甚シカラヌヤウニスルノ精神カラ此法律ガ必要ト云フノデアルト思ヒマス、而テスルコトガアル、此定期取引ト云フモノガ或ハ空相場ト云フノ法ニ用ヒタ、斯ウ云フコトヲ最モ此二十一年デアツタカ二十年デアツタカ此法律ヲ制定シタ時ニ政府ガ恐レタニ相違ナイ、此定期取引ヲ空相場ニ用ヒルト云フ政府ガ憂トスル點ハドウ云フコトニ成ルカト云フト、或ハ賭博ニ類スルモノデ人ガ漢季ニ流レルト云フコトヲ憂フルノト思ヒマス、而シテ定期取引ト云フモノヲ許セバ、其政府ノ豫テ憂トスル空相場ト云フモノガ自ラ伴フテ來ルト云フノハ事實ニ於テ免カレヌモノデアル、然ルノ今日ニ至ソテ定期取引ヲ許シ轉賣買戻シヲサス以上ハ此空相場ニ塗ルカラト云フコトヲ憂ヘテソレヲ杜絶シヤウト云フノガ、ソレニ今日改メテ定期取引轉賣買戻シヲ許スト云フコトヲ覺悟サレタト云フ以上ナレバ、自然ニ空相場ト云フモノガ生ズルト云フコトヲモ覺悟サレタト見シケレバナラヌ、其空相場ト云フモノニ就イテ政府ガ如何ナル覺悟シタカト云フト、商業上ニ就イテ研究スペキモノハ恐ク商賣ト云フモノ、上ニ於テ實物ヲ握ラネバ人ニ賣ルコトガ出來ヌト云フコトヲ立テ標準ヲ推シテ往ツタナラバ、定期取引ト云フモノハ恐ク自分ノ持ソテ居ル物ハ不用品デ要ラヌカラ人ニ賣ルト云フヨリ外ナイ、苟モ商業ト云フモノニナツテ來レバ自分ハ今日手ニハ無イガ、其品物——今日手ニ持ソテ居ラヌデ

モ、歐洲ノ相場ヲ聞キ、或ハ日本橋ノ相場ヲ見、或ハ九州東北ノ實際ノ相場ヲ見テ居ツテ、而シテ一方ニソレヨリ善キ買手ガアツタナラバ一方ニ買フテ此人ニ賣ツタナラバ宜シイト云フ算段ヲ立て、見テ、未ダ其手ニ握ラヌ所ノ品物ヲ手ニ握ランケレバ、賣買ガ出來ヌト云フモノデハ無イ、又ソンナコトヲスルノハ商賣ノ恩ト云フモノデアル、而シテ其定期取引ハ其圓滑ヲ與ヘルノガ一種ノ商習慣デアル、左スレバ從來ノ空相場ト云フモノハ今日……所ニ見込ミノハドウ云フモノデアルカ、若シ自分ノ手ニ品物ヲ持ツテ居ラヌケレバ他ニ賣渡サレタト云フヤウナコトデアツタナラバ此定期ヲ開イタ精神ニ違ヒマス、又一旦是非實物ヲ渡サ子バ轉賣スルコトハ出來ヌ賣逃ゲヲスルコトハ出來ナイト云フコトナラバ、定期ヲ許シテ轉賣買戻シヲ許スト云フコトハ甚ダ其精神ニ違フ、既ニ定期ヲ許シ轉賣買戻シヲ許スト云フコトヲ政府ガ覺悟シ結着ヲシタ以上ニハ、別ニ空相場ヲ恐レルト云フヤウナコトモ別ニ無クナツタト云フコトヲ言ハナケレバナラヌト思フ、今末松君ノ言ハル、所ニスルト云フト、從來ノ事柄ハ宜イトハ見ヌ、慣習ガ仕方ナカツラソレトシテ、サウシテ新タニ立ツモノハサウ云フ所ニ導ク積リデナイト云フ、斯ウ云フ精神ガ此法律ニアルトシタナラバ、勅令デ定メテ置ク上ニ於テハ目的ガドウ云フ所ニ極ツテ往クヂヤラウカ、私共ノ考ヘタ所ニハソレヲ認ムルコトシテ、サウシテ新タニ立ツモノハサウ云フ所ニ導ク積リデナイト云フ、斯ウガ出來ヌ、デ決シテサウ云フ事柄ハ勅令デ定メ得ラル、モノデハ無イト私共ハ思ツテ居リマスガ、ソレヲ勅令デ商慣習ノ從來成立ツテ居ルノハ仕方ガナイ、ソレヲ決シテ助ケ長ゼシメル積リデハナイガ、其他ノ部分ニ就イテ制限ヲ立テ部分ヲ區別ヲシテ制シテ往ケルト云フ御積リデアルト云フモノハ、ドウ云フ方法ニシテソレヲ立テ、往クト云フ御積リデアルノカ、或ル物品ニ就イテハ定期ヲ許サヌト云フ條文ヲ立テルト云フノデアリマセウカ

○政府委員(末松謙澄君) 私ノ申シマシタコトニ就イテソレニ就イテ愈ニド君カラ御答ヘニ成ツタ通リデアリマシテ、ソレカラ其空相場ト云フモノハ一體御尤ノヤウニハ聞ヘマスガ、併シ實際ノコトハ私ヨリモ中野サンノ方ガ能ク御承知ノコト、思ヒマスガ、之ヲ公平ニ言ヘバ中野サンノ言ハレタヤウナ點丈ヲ取ツテ言ヘバ、成程サウ云フヤウナ氣味モアルデアルト云フコトハ巴ノ賣買ニ取ツテハ——、併シ日本デア、云フ會社ヲ立て、居ル所ノアノ會社ノ實地ニ就イテ、悉ク之レガ中野サンノ言ハレル通リノモノデアルヤ否ヤト云フコトヲ分析シ掛ツテ來タナラバ、必ズサウデモナカラウト云フコトハ私ヨリモ能ク御承知デハナイカト考ヘル、依ソテ其點ニ就イテハ此處デ論爭スル點デハ無イト思ヒマスカラ別ニ其處ハ申シマセヌ

○(永井松右衛門君) 末松君ニ尋ねマスガ、此取引所條例ノ出來タノハ明治二十年ノ五月デアリマシタガ、其後ニ商法——、明治二十三年ニ商法ガ發布

ニ成ツタ、此商法ノ第八章ノ第三節第四節ヲ見マスレバ、仲立人モウ一ツハ取引所仲立人ト云フ規定ガアルガ、之ニ對シテ此二十年ノ取引所條例ノ關係ハドウ云フモノニ成ツテ居リマスカ、一寸見ルト同シ事ガ雙方ニアルヤウデアリマスガ、前ノ勅令ハ商法が出タトキニ自然消ヘナケレバナラヌヤウニ見ヘマスガ、是ハ特別ノモノニ見テ居リマスカ、或ハ特別ノ意味デアリマセウカ

○政府委員(末松謙澄君) ソレハ商法ガ後トニナツテ實施サレタトキニハ、雙方トモ同ジク成立ツテ來タ時分ニ於テハ、後トカラ出タ法律ト先キニ出タ法律ト或ル點ニ於テ撞着スル以上ハ、即チ前ノ法ハ消滅シダモノデアリマス、併ナガラ今日ノ所ニナツテ取引所條例ト云フモノヲ拵ヘテ新タニ出タトキ、商法ガ修正ニナルトキニ於テ商法ノ方ニハ片ツ方ニ取引所ト、其箇條丈ハ或ハ將來ニ取消ノ所モアルカ、或ハ其時ノ詮議次第ニ於テ政府バカリスルモノデモアルマイ、議會デモスルノデアリマスカラ、其矛盾スル所ヲ取消シ箇

條ヲ加ヘルト云フヤウナトキハ、サウ云フヤウナトキハ商法ノ極マルトキニ定マルダラウト思ヒマス、ソレデ今日ノ所デハ取引所條例ニ書イテアルモノハ特別法ニシテ貴ヒタイノデス、茲ニ書イテアルモノハ……

○(中野武營君) マア一應伺ヒマスガ、全体裏ニ發布ニナツテ居ル即チ現今ノ取引所條例ト今度此法案ガ出マシタ取引所條例トヲ照シ合セテ見レバ、要スルニ何處ガ違ツテ居ルカト云ヘバ、株主組織ヲ許シ會員組織ヲ許ストスウツノ點ヲ擴グテ新法ニ組織シ、舊法ニハ株主組織ヲ許サメト云フト云フコトガ此法文ニ現ハレテ居ルト云フノガ區別デアル、其他ハ枝葉ナル——些細ナルコトデアル、サウシテ舊法ト言ツタナラバ、即チ現今ノ取引所條例ト云フモノガ世ニ行ハレナイヤウニ、實業家ガ之ヲ以テ商業ヲスルコトガ出來ナイト云フ事柄ハ何デツタカト云フテ見ルト、即チ其法律ニ附帶シテ居ル所ノ取引所條例施行細則ト云フモノ、ソレカラ農商務省ガ標準ヲ示シタ定款デアル、此施行細則ト云フモノト定款ノ標準ト云フモノトハ實際行ハヌコトヲ示シタノガ即チ源因ナンデアル、會員組織ガ必ズモ世ニ行ハレヌト云フコトヲ言ツタノデハナイ、然ルニ所謂從來成立ツテ居ル所ノ株主組織ハ會員組織ト何デ異ナル所ガアルカ、實際ニ現ハレテ居ル所ノ結果ガ出テ居ルカラ其御甚ダ満足ヲスル、ケレドモガ法律ノ文面カラ言ヘバマダ大事ナモノハ、實際ノ取引法ト云フモノハ勅令デ示シ或ハ其取引所ガ定メル所ノ定款ト云フモノハ最モ實際ニ大事ナモノデアルノデ、其事柄ガ新規ノ條例ニハ丸デ行政官タル政府ニ任カスト云フコトニ成ツテ居ル、其取引所ノ實際ノ手續定款ノ如キハ法律ノ上ニ細カニ書クト云フコトハ不得策デモアリ、又ソレガ實際ニ惡イト云フコトハ私モ考ヘテ居ル、故ニ之ヲ勅令ニ委ネ行政官ノ勵キニ任カスト云フヤウナコトモ斯ウセンケレバナラスト思フテ居ルガ、併ナガラ精神ニシテ從來ノ如ク勅令デ甚シク商慣習ニ違フヤウナコトヲシマスレバ、縱

令法律ハ兎モ角モ矢張實際ニ行ハレヌカラシテ、勅令デ出ダス大凡ノ範圍ト云フモノヲ、即チ勅令デ出ス可キ目的ノ大要ト云フモノハ、是非此法律ヲ制定スル場合ニ於テ立法府トシテ確メ置カヌト云フト、即チ前轍ニ陥ルノデアル、前ノ轍ガ其通リデ一法律ハ細カク言フテナイ、唯施行細則ト云フモノト云スル場合ニ於テ立法府トシテ確メ置カヌト云フト、若シソレラノコトヲモ十分ニ確メ置カヌト云フト効ガ又徒勞ニ屬スルト云フ眞レガマリマス、ソレヲ一つ唯標準丈ノコトヲ此法ヲ制定スル以上ニハ其大方針ト云フモノ丈ハドウゾ明ニ我ニ御示シガ無イト云フト、此條例ヲ議スル上ニ於テノ精神ガ、此法ヲ提出セラレタル貴方がクト私共ガ議シテ往ク者トノ何カ齟齬シテ來ルト云フコトヲ恐レマスカラ、相成ルベクハソレラノ邊ハ餘リ立入ツタ御尋カハ知リマセヌガ、法ヲ改メヤウトスレバ其處マデハ伺ツテ置カヌナケレバ濟ムマイト思フノデアリマス

○政府委員(末松謙澄君) ソレハ斯ウ御了解下サレバ宜シイト思ヒマス、唯シモ理想的ノ考ヲ以テ之ガ自由ニ往ケルモノデアリマスレバ、隨分此世ノ中ノ商業ノ仕方モ色ニト變革シタイコトモ澤山アルト思ハレル、ケレドモ中ニサウ云フ實際ノ取引杯ノコトハ中野サンガ言ハレタ如キ習慣ヲ數百年モナシテ居ルモノヲ理想的ニ解釋シテ往クト云フコトハ中ニ六カシイ、殊ニ日本ノ今日ノ情勢デハ餘程六カシイ、即チ取引所條例モ實行ニ困ルト云フヤウナル責モ起リ、多少政府ニモ其考ヲ起シタト云フモノハ、即チ理想的バカリデハ往カスト云フコトヲ幾分カ見タルノ證跡ト見テ宜シイ、ソレニ由ツテ今度改正案ヲ出スト云フノデアリマスカラ、一方ニハ改正案ヲ出シテ往ク、勅令デ——、理論バカリノ——、机ノ上デ議論バカリヲシヤウト云フ話デアレバ此改正案ヲ出スト云フ目的ニ反シテ居ル、即チ改正案ヲ出シテ取引所條例ハシタノガ即チ源因ナンデアル、會員組織ガ必ズモ世ニ行ハレヌト云フコトヲ言ツタノデハナイ、幾ラカ其精神ヲ以テ此改正案ヲ出シタト云フ精神ヲ御覽ト何デ異ナル所ガアルカ、實際ニ現ハレテ居ル所ノ結果ガ出テ居ルカラ其御覺リニナツテ居ルコトハ御尤モデ、我ニハ政府ガ其處ニ發明ヲサレタコトハ遣ツテ往クト云フヤウナ考デハナイト云フコトヲ、御了解下サツテ宜カラウト思ヒマス

○(佐々田懋君) 私ハ大体ニ就イテノ質疑ハモウ大抵是デ 宜シイト思ヒマス

○委員長(鹽田奥造君) 引續イテ遣リマセウカ

○(中野武營君) 私モモウ少シ遣リタイガ……

○委員長(鹽田奥造君) 私ノ考デハ是デ一應休ンデ引續イデ午後ニ遣ルコトニシタガ宜カラウト思ヒマスガ

○(中野武營君) 私ノ言フ所モ其處ニアリマス、ソレデ迪モ決議ハ出來マセカラ、御尋ヲスルコト文ハシテ置イテ、尙ホソレデ材料等ノ御提出ヲ請フ

ヤウナ廉モアルカモ知レマセヌト思ヒマスカラ、若シモ本會ノ方モ今日カラ休會ニナルヤウデアリマスレバ、尙ホ更今日ソレヲノコトノ御相談ガ運ンドケバ、先キニ會ヲ開ク時分ニナツテ大變便利デアラウト思ヒマス

○委員長(鹽田奧造君) ソレデハ午前ハ此處デ休會ヲ致シマセウ

午後零時二十五分休憩

午後一時三十五分開會

○委員長(鹽田奧造君) ソレデハ午前ニ續イテ會ヲ開キマス

○(中野武營君) ドウデゴザイマセウカ、此一條文ヲ伺フテ宜シウゴザイマセウカ、二條ノコトヲ伺フテ宜シウゴザイマセウカ

○委員長(鹽田奧造君) 便宜デ宜シウゴザイマス

○(佐々田懋君) 一章ヅ、ニシタイト思ヒマス

○委員長(鹽田奧造君) ソレデハ一章ヅ、ニ致シマセウ

○(中野武營君) 私ガ一ツ伺ヒマスガ、第二條ニ一地區ト云フ文字ガアリマスガ、此一地區ト云フコトハ如何ニモ漠然トシテ法律ノ上カラ甚ダ區別ガ立

チ惡イ文章デアルノデアル、此東京デ云ヘバ日本橋ダケガ一地區デアラウカ、

或ハ蠣壳町ダケガ一地區トナスカ、或ハ東京市ト云フダケデ一地區ニナラウ

カ、如何ニモ是ハ法律ノ文字カラ見レバ漠然トシテ居リマスガ、併シ此地區ト云フモノニ就イテハ何カ勅令ノ方ニデモ迴ハシテ一通り此地區ヲ御立テニ

ナルベキヤ、何カ御計畫ニナルベキ所モゴザイマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 左様デアリマス、是ハ定款デ極メテ、サウシテ

又主務大臣ノ見込ニ依ツテ取捨シテ定款デ極メルト云フ考ガアリマス、ソコ

ト云フコトハ何カ勅令ノ方ニデモ迴ハシテ一通り此地區ヲ御立テニ

ナルベキヤ、何カ御計畫ニナルベキ所モゴザイマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 此第三條中ニ取引所免許年限ハ七箇年トアリマシテ、但書

又主務大臣ノ見込ニ依ツテ取捨シテ定款デ極メルト云フ考ガアリマス、ソコ

ト云フコトハ何カ勅令ノ方ニデモ迴ハシテ一通り此地區ヲ御立テニ

ナルベキヤ、何カ御計畫ニナルベキ所モゴザイマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 此第三條中ニ取引所免許年限ハ七箇年トアリマシテ、但書

又主務大臣ノ見込ニ依ツテ取捨シテ定款デ極メルト云フ考ガアリマス、ソコ

ト云フコトハ何カ勅令ノ方ニデモ迴ハシテ一通り此地區ヲ御立テニ

ナルベキヤ、何カ御計畫ニナルベキ所モゴザイマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 此第三條中ニ取引所免許年限ハ七箇年トアリマシテ、但書

又主務大臣ノ見込ニ依ツテ取捨シテ定款デ極メルト云フ考ガアリマス、ソコ

ト云フコトハ何カ勅令ノ方ニデモ迴ハシテ一通り此地區ヲ御立テニ

ナルベキヤ、何カ御計畫ニナルベキ所モゴザイマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 左様デアリマス、是ハ定款デ極メテ、サウシテ

又主務大臣ノ見込ニ依ツテ取捨シテ定款デ極メルト云フ考ガアリマス、ソコ

ト云フコトハ何カ勅令ノ方ニデモ迴ハシテ一通り此地區ヲ御立テニ

ナルベキヤ、何カ御計畫ニナルベキ所モゴザイマスカ

キモツト接近シテ居ツテ、即チ一ノ立派ナ商業都會ヲ爲シテ居ル、又桑名ト四日市ノ如キモノデス、其四日市ト云フ所ノ取引所ニ桑名ヲ引附ケルト云フ意味ト、又桑名ト四日市ガ獨立シテ取引所ヲ持ツト云フ、其處ニ意味ノ違ヒガ出テ來ヤウト思ヒマス、ソコデ桑名ト四日市ガ——、四日市ニ立ツベキモノデアノカ或ハ桑名ニ立ツベキモノカト云フコト、或ハ双方ニ立ツベキモノデアルカト云フコト、は、是ハ別問題ニナラウト思ヒマス

○委員長(鹽田奧造君) 一條ノ中ニ繁盛ノ地區ト云フコトガアリマスガ、此繁盛ノ地區ト云フコトハ既ニ取調ガ濟ンテ居リマスカ、政府ガ免許ヲ與ヘルト云フトキニ餘程……

○政府委員(齊藤修一郎君) 是ハ設立申請ニ依ツテ起ルノデス、繁盛ノ地デ立テルト云フトキニ、例ヘバ東京デ立テルト云フ申請ノ有ツタトキハ農商務大臣ハ喙ヲ容レルノデス、ソレデ繁盛ト云フ意味ニハ商業取引ノ繁盛ト云フコトデ、例ヘバ東京デ米ノ取引ハ繁盛デアルガ石炭ノ取引ハ繁盛デハ無クシテ、却ツテ小樽トカ若松ノ方ガ繁盛デアル、シテ見レバ東京デハ米ノ取引ヲ許シテモ石炭ハ許サヌ、又若松ニハ石炭ヲ許シテモ米ハ許サヌト云フヤウナ斯ウ云フ意味ヲ言ツタノデアリマス

○(佐々田懋君) 此第三條中ニ取引所免許年限ハ七箇年トアリマシテ、但書ニハ土地商業ノ情況ニ依リ更ニ繼續ノ出願ヲ爲スコトヲ得トアリマスガ、此七箇年ト云フノハドウ云フ比例カラ此目的ヲ立ツタノデアリマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 是ハエライ理窟ハアリマセヌ、今ノ米商會所株式取引所ハ各々五箇年デアリマスガ、取引所ニハ年限ガアリマセヌ、ソレデ五箇年デハ少シ營業繼續期限ガ頻繁ニ成ツテ來テ、隨分取引所其者モ困却スルコトガアラウト云フノデ、七箇年トシテ二箇年延バシタノモ一ノ理由、其一ハ隨分御承知ノ通り鐵道敷設ナドノ大計畫モアリマスカラ、是カラ先キ七年ト云フカ或ハ十箇年ト云フ間ニハ、隨分土地ノ繁榮等ノ盛衰ニ就イテ隨分變更ヲ生ジヤウト思ヒマス、ソコテ譬ヘテ見ルト既ニ從來桑名ニハ米商會所ガアル、却ツテ商賣ハ桑名ト云フ所ガ米ノ取引ニ就イテハ四日市ヨリ繁榮デアル、サウデアツカガ彼處ニ特別輸出港が出來タトカ、鐵道ガ聯絡シクトカ、或ハ郵船會社ノ船着キノ地ニ成ツタトカ云フヤウナタメニ、餘程其趣ヲ兩商業地ノ間ニ於テ異ニシテ居ルヤウナ現象ガアリマスカラ、ソレデ先キ七箇年ノ間位ニハ隨分變動ヲ生ズルダラウト云フ、此二ツノ理由ノ外ニエライ理由ハアリマセヌ

○(佐々田懋君) サウスレバドウモ但書デ見ルト、但土地商業ノ情況ニ依リ更ニ繼續ノ出願ヲスルコトヲ得ルト云フコトニ成ツテ見ルト、先づ取引所ヲ免許シテ年期ヲ七箇年位ニスレバ後トハ必要デハ無イ、併ナガラ其情況ニ依リ繼續スルコトヲ得ルト云フヤウナ意味ガ趣旨ニ當ルヤウデアリマスガ、唯

今ノ御說ノ如クニ鐵道ノ貫通スルニ就イテ商業ノ如キモ其盛衰ヲ異ニスルコトモ出來マセウ、ケレドモ既ニ大阪ノ米商トカ又東京ノ米商トカ、其他新潟ナ

リ馬關ナリ數百十年續イタモノニアツテ、是ハドウシテモ容易ニ其盛衰ヲ貿易ヲ一朝ニ變轉スルヤウナ譯ニハ往カナイト思ヒマスガ、今ノ御說ノ如キハ稀ニ有ルコトデ、サウシテ見レバ此三條ノ如ク許シテ見ルト——、取引所ノ免許ヲスルト云フコトニナレバ、幾ラデモ繼續スルト云フ權限ヲ與ヘテ置カナケレバ、第一耽ツカリシタ取引所ヲ設ケルト云フヤウナ容易ニ準備ガ出來ヌヤウデアリマスガ……

○政府委員(齊藤修一郎君) ソレハ成程稀ニ有ルコトデアルカモ知レヌト云フ豫知ハシテアリマスガ、サウ僅タル年數ノ間ニ非常ニ商業ガ衰頽シタリ或ハ非常ニ發達シタリスルコトハ餘計ニハ無イト思ヒマス

○(佐々田懋君) サウスルト先ヅ出願サヘスレバ當局者ハ許スト云フ御見込デスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) ソレハ土地ノ情況ニ依ツテデス

○政府委員(末松謙澄君) 是ハ幾下儀式的ノモノト見テ宜イト思ヒマス、是マデハ五年ヅ、ニ成ツテ居リマシタガ年限ヲ延ベタノデス、併ナガラ滅多ニ變ルコトハ無イノデスナ、ソレデ一期ト云フコトノ期限ダケハ定メテ置カヌト、其間ニ非常ナ變体ヲ生ジタルトキハ、自ラ變ヘナケレバナラヌト云フコトガ偶ニハアラウト思ヒマス

○委員長(鹽田奧造君) 或實業家ノ說ニスルト、二十年位希望スルト云フコトヲ聽イテ居リマスガ、ソレ等ニ就イテノ利害ハドウデゴザイマセウカ

○政府委員(齋藤修一郎君) ソレハ諮詢會ノ時ニモ三十年位ニシテ貴ヒタイト云フ說モ出マシタガ、今マデア、云フ位ノモノデ一番長イモノデ國立銀行ノ如キデ十五年デス、又特許ナドガ十五年、ソレカラ先達ノ協贊ヲ經ム度量衡ノ製作販賣免許ガ十五年デアリマス、是等ガ長イデス、詰ル所今末松君ノ申サレタ如ク期限ト云フモノハ捨ヘテ置カヌト往ケナイト思ヒマス

○委員長(鹽田奥造君) 期限ト云フモノガ眼目デアツテ、實際ニ於テハソレハ長ク許スモ差支ヘ無イト云フノ考デアル以上ハ、七年ヲ縱シ十年ト云ツテモ乃至十五年トシテモ、敢テ此事ニ就イテ差支ハアルト云フコトデハ無イノ

デアリマスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 差支ヘナイ考デアリマス

○(太田實君) 此年限ノコトデスガ、成程舊株式取引所米商會所ハ五箇年デ

アリマスガ、現今ノ取引所ニハ無イノデス、無期限デアリマス、一体是ハ何ノタメニ年限ヲ定メルカト云フニ、商業ガ繁盛ニナレバ繼續シテ往カナケレバナラヌコトハ極ツテ居ル、衰ヘレバ斯ウ云フモノハ一ノ自營物デアリマスカラ自然ト繼續ノ出來ヌト云フコトハ分ツタ話デス、年限ガ一ノ存廢的ノ事柄ヲ含ンデ居ルカナレバサウデハ無イ、サウシテ見ルト此年限ヲ定メナケレバナラヌト云フ道理ハドウ云フノデセウカ

○政府委員(末松謙澄君) ソレハ取引所ノ年限ハアレハ殆ドアレ通りニ施行ガ出來レバ——、普通ノ市場デモ同ジコトデアルガ、今度一緒ニシテ見ルト

——、サウスルト中野サンノ議論ノヤウニ成リマスガ、株式トカ米商ト云フ取引ニナルト違フ、ソレガ一個ニナツテ居ルモノデスカラ、今度斯ウナルトノデスガ、自分トシテハ特許專賣デハアリマスマイガ、此四日市ト桑名ノ話デス、此四日市ト桑名ノ間ハ僅ニ三里ノ間ノ——、此比例ヲ取ルト四日市ハ商業ノ聯絡ヲ等シクシテ居ルモノガ、桑名ニ立テサ、又ト云フコトニナルト、四日市カラ桑名ガ——失ハレテ居ルヤウニ見ラル、ト思ヒマス、サウ成ツテ來ルト、其土地ノ事情タルヤ、一方ハ比較的ニ桑名ガ衰頽四日市ガ繁盛ニナルト云フ——、ドウモ理窟トシテモ四日市ニ立ツベキト云フコトガ出来ヤウト思ヒマス、ソレデ一通リノ年限ハ極メテ置ク方ガ至當ノミナラズ、

實際ノ理窟ニ於テ便利ト思ヒマス

○(太田實君) ソレカラ此地域ト云フモノハ是ハ先刻モ段々御説明モアリマシタガ、是ハ隨分農商務省モ迷惑ヲシ面倒ヲ見——、競争ノ起ルト云フコトハ今日カラ分ツテ居ルト思ヒマス、例ヘバ先刻大阪ト堺トノ話ガアリマシタガ、アレヲ一例トスルト、商業會議所條例デアリマスガ始メテ此一地域ト書イテアリマスガ、アレヲ見ルト大阪デアレバ大阪ニモ商業會議所ヲ置キ、堺ハ堺デ立テ、居リマスガ、ソレデ争ガ起ルト殆ド標準ノ極メ方ニ就イテハ何カ御考ハアリマセヌカ、隨分困ルコト、思ヒマスガ

○政府委員(齋藤修一郎君) ソレハ賣買取引繁盛ナリト云フ形容詞ヲ持ツテ居ルノデスカラ——、堺ト云フ所ハ戸數ハ一萬以上モアリ立派ナ市制ヲ布イテ居ツテモ、其處デ取引スル所ノ物件タルヤ何ガアルカト云フト、堺段通ノ外ニハ米穀モ僅カ五萬カ十萬位デ、漸ク土地ノ需用ヲ供給スル丈ノコトシカテアリマス、併ナガラ大阪ト商業上ノ聯絡ガアル、取引上ノ聯絡ガアル、例ヘバ立派ナ米問屋ガ堺ニモ敷軒アツテ、之ガ堂島ノ仲買ニナリタイト云フコトデアレバ、堺ニモ大阪ノ取引所ト云フモノヲ地區ニ持ツテ往ツテ、堺ヲ入レテモ宜イデハナイカト云フ様ナコトニナツテ、地區ト云フモノハ賣買取引ノ繁盛ト云フコトガ幾ラカ關係シテ居リマスカラ

○政府委員(末松謙澄君) 此年限ハ七箇年ガ宜カラウト云フコトハ、成程東京大阪ノ如キハ今日デモ成立ツタヤウナモノデ、就イテハ日本ノ今ノ商賣ノ發達ト云フモノハ實ニ變化ノ秋デ、ドウナルカ分ラス時節デアル、商業上ノ變換ハ甚シイコトデ、取引所ト云フモノハ——同種類ノモノモ自ラ商賣上ノコトガ一定ニ定ツタコトガアル様ナコトニ成ツテ居ルト、自ラ種類モ定ツテ居リマスガ、日本ニハ變遷ノ際デアリマスカラ定ラヌノデ、新規ニ何ヲ起シタ所デ、起ツタ以上ニ成ツテ大變其土地ノ者ガ難澁ヲスルト云フヤウナ妙ナ變体ヲ生ジテ來ルカモ知レヌデス、其會社一ツ丈ハ宜カラウガ丁度佛蘭西ノ

其例ヲ幾ラモ示シテ居リマスカラシテ、隨分其變遷ニ依ツテハ或ル地域ニ依ツテハ之ヲ入レタ方ガ宜カラウト餘人ガサウ云フヤウニ認メル様ナコト、ドツチニモ附カヌ様ナコトガアラウカト思ヒマス、ソレデ今日ノ日本ノ一般ノ様有デハ先ヅ七箇年位ニシテ置ク方ガ宜シイト思フデス、而シテ實際ニ於テモ何モ害ハ無イヤウデアリマス

○(中野武營君)此第四條ニ營業保證金ノコトデアリマスガ、此株式組織ノ分ハ營業保證金ヲ政府ニ納メシメ、會員組織ノ分ハ此事ガ無イヤウデアル、ソレハ畢竟ズルニ責任ト云フモノヲシテ鞏固ナラシムルト云フ精神カラ、政府ニ保證金ヲ納メサセテ置クノヂヤラウト思ヒマスガ、會員組織ノ分ト云フモノニハ一向之ガ不必要ト云フノハドウ云フ譯ナンデスカ

○政府委員(齊藤修一郎君)ソレハ不必要デハ無イノデアル、今日株式條例ニ依ツテ資本金ノ三分ノ二ト云フモノヲ國立銀行又ハ政府ニ預ケテ置クト云フハ、所謂何處ニアルカト云フド、即ち擔保ヲ益々鞏固ニスルト云フ意味デアリマスカラ、ソレデ會員組織ノ取引所ニハ、資本金ト云フモノガ十萬圓ナラバ十萬圓二十萬圓ナラバ二十萬圓ト云フモノ以テ、違約者ノ相手方ニ向ツテ賠償スルト云フ丈ノ擔保ガ無イノデアリマス、其處ノ所ガ詰リ違フ勘定ナンデアリマス

○(堀部彦次郎君)唯今ノ四條ノ所デアリマスガ、保證金ノ額ハ此地區デハ何千圓トカ何萬圓トカ御定メニナル御考カ、若クハ資本金ノ半分ト云フヤウナコトニナルノカ、若シ後段ノ御尋ノ通りノ御見込ナレバ、資本金ノ額マデニモ立入ツテ認可ヲ爲ル爲ヌト云フコトニナリマスカ、或ハトノ様ニスルノデアリマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君)資本金ヲ定メテ其資本金ノ最少額ト最多額ハ必要ハ無イガ最少額ヲ定メマシテ、其三分ノ二トカ四分ノ三トカヲ營業保證金ニシヤウ、即チ所謂現行ノ有様ヲ此儘施行シテ往カウト云フ趣意デアリマス○(堀部彦次郎君)唯今中野サンノ御答ノ會員組織ノ營業保證金ヲ政府ニ納メト云フノハ、其擔保ノ義務ガ全ク無イヤウデアリマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君)左様○(太田實君)サウスルト株式組織ノ方ハ商法ノ規定ニ隨ロ責任ヲ持タンケレバナラヌデスガ會員組織ノ方ハ擔保ハシナクトモ豫メ會社法ノ商事會社ノ性質ヲ持ツカト云フト、サウデモ無イヤウデアリマス

○政府委員(齊藤修一郎君)サウデモ無イノデス

○政府委員(末松謙澄君)方又株式ノ米商會所ノ方デハ是迄ノ中ノ法律ニ於テ自ラスウ云フ様ナ風ニ成リ來ツテ居ルヤウナ譯テ是迄ノアノ中ノ法律ニ於テ自ラスウ云フコトガアラウカト思ヒマス、ソレアルカラ、幾分カソレヲ參考トシテ是迄ノ所モ事情ヲ幾分カ變換シナイト云フヤウナ意味ヲ多分含シデ居ルト云フコトヲ耳ニ入レテ、御考ヘ下サルト宜

シイト思ヒマス

○政府委員(齊藤修一郎君)要スルニ數年ノ善後策ト見タラ宜シイト思ヒマス○(太田實君)サウスルト商法ノ商事會社ト云フ譯ニハ往カヌデセウ、商事會社ノ性質ヨリ考ヒマスレバ責任ヲ無限ト云フ譯ニハ往キマスマインガ擔保ヲ持ツテ居ラ子バナラヌ、斯ウ云フ意味デアリマス

○政府委員(齊藤修一郎君)保證金ヲ政府ニ預カラナケレバナラヌト云フノハドウ云フ必要ヨリ生ジタノデスカ

○政府委員(末松謙澄君)ソレハ貴方抔ハ貴方ノ方ガ……

○(永井松右衛門君)地域ノコトニ就イテ御尋ネシマスガ、今桑名ト四日市ノ御話が出マシタガ、堺ト大阪ノ如キハ……、區別が出來升カ、桑名ト四日市トハ今ノ地位カラ云ヘバ、一方ハ從來米商會所ガアツテ桑名ト云フ所ハ殆ド米商會所デ立テ居ル、殊ニ今日此取引所條例ニ據ルト繼續ガ出來ル、然ルニ一方ノ四日市ハ米商ノ取引ガ最モ頻繁テアル、今日カラ見ルト桑名ヲ措イテ四日市ニ置クノガ一体ノ商業ノ變遷トカ云フ上カラ云フト至當ナ位置ダト思ヒマス、是ハ之ヲ處置セラル、トキハ餘程御困リダラウト思ヒマスガ、何シトカ極メテ置カヌト此處置ニハ隨分困ルコトデアラフト思ヒマス

○政府委員(齊藤修一郎君)困リマスネ

○(永井松右衛門君)斯ウ云フ漠然トシタモノデアリマスレバ餘程處置ニ困ルダラウト思ヒマス

○政府委員(齊藤修一郎君)一体ハ斯ウ云フ土地ニ許スカ許サヌカト云フコトハ、勿論商賣ノ情況トカ丸デ標準ニ據ル譯ニハ往キマセヌガ、畢竟當局大臣ノ許ルスト許サヌトニ極マルヨリ外ナイト思ヒマスガ、歐羅巴ノコトヲ云フト可笑シウゴザイマスガ、佛蘭西邊リニシテモ法文ニハ之ヲ立ツルモ之ヲ止ムルモ政府ノ特權ニアルト云フ意味デ書イテアリマス、商法ノぶるすノ箇條ニ依ツテ見ルト……

○(中野武營君)一寸法制局長ニ伺ヒマスガ、一地區一箇所ニ限り設立スルコトヲ得トスウアル、此一地區ヲ定ムル權利ト云フモノガ斯ウ法文ニ書イテアレバ、誰ガ定ムルト云フコトガ無イヤウデアリマス、併ナガラ農商務大臣ガ定ムル權利ヲ持ツテ居ルト云フコトハ、此法ノ上ニ於テ立法ノ上ニ於テ此法文デ濟ムダラウカ否ヤト云フコトデス、若シ一地區一箇所ニ限り設置スルコトヲ得トアレバ、其地區ハ農商務大臣之ヲ定ムトカ何トカ云フ明文ガアレバ、誰ガドウト申シテモ農商務大臣ニ職權ガソレダケ付イテ居ルガ、唯是丈デアルト地區ノ爭ニナツテ設置ヲ許ス許サヌト云フ如何ニモ大キナ權利デアルコトハ分ツテ居リマスガ、併ナガラ是非立テタイト云フコトハアルニ相違ナイガ、其コトガ極ラヌタメニ農商務大臣ガ地區マデヲ定ムルト云フコトニ成ルノデアルカ、之ヲ……

○政府委員(末松謙澄君) 是ハ斯ウ云フコトニナルト思ヒマス、元來發起者が願ツテ來テカラ而シテ後ニ許スコトデアリマスカラ、此方カラ先キニ區域ヲ極メテ然ル後ニ許スノトハ違フノデアリマス、而シテ許否ノ權ハ農商務大臣ニアリマス、ソレデ願人ノ有ツタトキニ其地區ヲ何處マデニシテ吳レト云フ願ヒガアツタ時分ニ、農商務大臣ハ其時ニソレデハ往カヌ其區域デハ往カヌデヤナイカト云フコトヲ示シテ、ソレデ其示シタノヲ聽イテ成程往ケナイト思ヘバ改メテ來ルト云フコトニナリマスカラ、農商務大臣ハ許否ノ權ヲ持ツテ居リマスカラ、ドウシテモソレ丈ノコトハ農商務省ト合意ヲ得ナケレバ往カヌコトニ成リマスカラ、不都合ハ無イト思ヒマス

○(太田實君) サウスルト今ノ商業會議所條例デ會議所ヲ作ルニハ發起人ガ其地域ヲ定メテ來ル、是モ發起人ガ是丈ニシタイト云フノデ……

○政府委員(末松謙澄君) 例ヘバ茲ニ一ノ市街ガアル、之ヲ全体ヲ含マズシテ此一町丈ガ願ツテ來タトキハ、ソレハ不都合デヤナイカ、斯ウ云フ一ノ市街ヲ爲シテ居ル所デアルニ唯ツタ獨リノ人ガ願ツテ來テモ、サウハ往カヌデヤナイカト云フコトヲ説明スルニ違ヒナイ、ソレデ成程サウデアルト考ヘテ改メテ願ヲ變ヘテ來レバ宜イト思ヒマス

○(佐々田懋君) サウ爲ナカツタトキハ法律ノ解釋デアルカラ、例ヘバ堺ニモ大阪ニモ何方ニモ許スベキデアラウト思ヒマスガ……

○政府委員(末松謙澄君) ソレハ詰リ農商務大臣之ヲ定ムト言フタト同ジコトデス——、ソレデアルカラ此區域ノタメニ異議ガアツタトキハ、其區域ト云フモノハ農商務大臣ノ指圖ニ從ハナケレバナラヌト云フ意味ヲ入レテ置イテモ差支ヘ無イ、サウ書キサヘスレバ……

○政府委員(齋藤修一郎君) 私ノ腹案ニ茲ニ條例ヲ書イテ居ルノニハ條例ヲ以テ定款ニ是ミノコトヲ規定シロトソレガ二十箇條バカリアリマスガ、其第一ニ於テ取引所ノ地位名稱及其地區トスウ書イテ置キマスト、取引地ハ何町何番地ニ置ク、此地區ハ何處々ト書イテ來ルト、農商務大臣ハ此地區ハ可笑シイデヤナイカ、斯ウ云フ商業ノ聯絡ニナツテ居ルナレバ、却ツテ此方ヲ

何ミ入レテ何ミ入レヌノガ至當デハ無イカトスウ喙ヲ容レテ、ツレデ雙ト云フヤウナ手續ニナリ得ルダラウト考ヘテ居リマス

○(永井松右衛門君) 是ハ殆ド困リマスネ

○(太田實君) 此取引所ノ物品デアリマス、物品ハ隨分或物ニ依ソタラ例ヘ

バ之ヲ市場ノ定期賣買トシテハ不都合ガアルト云フノデ、之ヲ除カセルトカ云フヤウナコトハ隨分必要モアラウト思ヒマスガ、大抵ソレ等ノコト御服案

アリマスカソレモ物品ノ種類マデニハ立入ラヌト云フノデアリマスカノ政府委員(齋藤修一郎君) 矢張立入ルノ積リデス、取引所ノ種類ハ第八條ノ政府ノ認可ヲ受クベシトアルノテ遣ラウト思ヒマス、例ヘバ一種ノ物デ、小樽ナラ小樽デ肥料小樽肥料取引所ヲ立テ、肥料ノ取引ヲシタイト斯ウ願ツ

テ來ル、サウスルト肥料ノ輸出入ノ高カラ賣買取引ノ情況ヲ審査シテ、成程小樽ニハ肥料ガ百萬石ナレバ百萬石、之ヲ金高ニスルト三百萬圓ト云フ三百萬圓ヲ輸出スル、實ニ肥料ニ就イテハ繁盛ダト云フトキニハ肥料ノ取引所ヲ許ス、併ナガラ此小樽肥料ニ合セテ棉花取引所ヲ合セテ立テタイト云フコトヲ願ツテ來タトキハ、審査シテ見ルト棉花ハソレ程度デ無イカラ綿ハ許サヌ、肥料ハ許スガ綿ハ許サヌ、ソレデ勿論干涉スル積リデアリマス

○(太田實君) ソレデナイト云フト物品ノ種類ガ違フ一地域内ニ於テ何ボデモ出來ル、綿ノ取引所モ出來ル、材木ノ取引所モ出來テ、種々様々ナ取引ガ出来ヤウト思ヒマス、ソイツハ此法案デ一地區一箇所ト云フコトハ即チ同種ノ物品トアルケレドモ、自ラ一地區ニ著シイ商業品デ無イモノニ就イテハ大抵サウ數ミ許スト云フ積リデハ無イノデアリマスナ

○政府委員(末松謙澄君) ソレハサウデアリマス、ソレデスカラ數ハ無イ方ガ宜イト思フノデ、矢鱈ニ許サヌト云フ様ニシナケレバ成ラヌト思ヒマス

○(太田實君) 同種ノ物品デ無クトモ賣買ノ取引ガ頻繁ナレバ——、一地區域デ品物ガ違ヘバ幾ラモ出來ルト云フモノデスカ

○政府委員(末松謙澄君) 東京ノ如キハ株式取引所モアリ米商モアリ、ソコデ此外ニ今デハ無イケレドモ歐羅巴抒デ麥ノモアル——、日本デモ麵包抒ヲ喰フヤウニナルト、米ノ外ニ麥ノ方が盛ニナルカモ知レヌ、サウ云フヤウナトキニ米商ト合シテ一緒ニ遣ラウト云フテモ、米商ト株式ト一緒ニ遣ラウト云フノハ六カシイト云フ事情ガアル、ソレト同ジデ必シモ一緒ニ遣ラウト云フトボ一るす條例ガ行ハル、ト云フコトニナルガ、ソレハ六カシイコト、思ヒマス

○委員長(鹽田與造君) 米商ト株式トハ別ニナツテ居リマスガ、其他ノ物品ト雖モ合セテ一箇所ト云フヤウナ見込デアリマスカ

○政府委員(末松謙澄君) 今日ノ事情カラ見レバ、東京デモ大阪デモ大都會ハ別ニシテ、ソシナニ種類ヲ別ニシナケレバナラヌト云フ必要ガ無イト思ヒマス

○(太田實君) 東京デモ大阪デモ隨分出來ヤウト思ヒマス、例ヘバ油石油綿ト云フヤウナモノモ出來ヤウト思ヒマス、所ニ依ツテハ生絲トカ綿織物トカハ別ニシテ、ソシナニ種類ヲ別ニシナケレバナラヌト云フ必要ガ無イト思ヒマス

○(太田實君) 左様デアリマス

○委員長(鹽田與造君) 第二章ニ移ツテ遣ラウト思ヒマス

○(永井松右衛門君) 物品ト株式則チ有價證券トハ餘程性質ガ違ツテ居ル、云フモノモ起ラウト思ヒマス、此法律ノ精神ハ成ルタケ餘計ニ數ヲ殖ヤサヌト云フ精神デスカ

○政府委員(末松謙澄君) 是モ別ニサセルト云フ意味デハアリマセヌ、所謂有價證券ト他ノ物品トガ非常ニ違フナラバ賣買方デ違フ、一ノ中デ——米

ノ取引ノ場ヲ立テルト云フコトガ出来ベカラヌコトデハアリマセヌカラ唯現行デモ限ツテ居リマス、東京大阪京都名古屋ニ立テルコトヲ得ルト云フヤウニナツテ居リマス、サウ何處ニモ箇ニモ立テ得ナイヤウナ現行法デモ載ツテ居リマスガ、併ナガラ若シ數種ノ物品ヲ併セテ遣ルナレバ、或ハ後來株券ノ賣買モ幾ラカ行ハレルコトガ金融上デ宜イト云フノデ、酷ク出テ來メトハ言ハレマイト思ヒマスガ、ソレハソレテ所謂賣買取引上ノ繁盛ニナル上カラ捨シテ往カウ、必ズ許サヌト云フ意味デハ無イ

○(永井松右衛門君) 是ヲ一緒ニ遣ラウト云ツテモ別ニ遣ルヤウナ形ニナル、又田舎ニ往クト逆モ一緒デハ立タヌカラ、彼モ是モト云フノデめつちやニナラウト云フノデス

○(政府委員末松謙澄君) 其土地ノ模様ニ由ツテ設立シテ、別ニ意思ニ依ツテドツチニシテモ宜シイノデアル、而シテ其仕方ガドウシテモ其土地ニ一体宜ク無カラウト思ツタトキハ喙ヲ容レルヤウナ譯ナシデヌ、發起スル人——、若シ此一緒ニシテモ宜シイト云フ様ナコトニシテモ、品物ノ無イヤウナ所ニ此處デハ之ヲ取扱フト云フコトヲ定歟ニ書イテ出シタト云フテモ、何モソシナコトヲドウスルト云フヤウナ工合デ、地勢ニ依ツテスルト云フヤウニスウ御了解ニ成ツテ宜シイト思ヒマス

○(太田實君) 丁度歐羅巴ノコトニスルトストックはストックふろーゆーすハぶろーゆーすト極ツテ居ル——

○(政府委員末松謙澄君) 此方デハ餘程自由デス

○(太田實君) 自由ノ營業ト見テ宜イト思ヒマスカ

○(政府委員末松謙澄君) サウ見テ宜イト思ヒマス

○(委員長鹽田奥造君) 二章ニ移リマス——、五條ノ會員組織ト株主組織ト

○(政府委員齊藤修一郎君) 是ハ沿革ヲ申セバ、先刻中野サンノ御説モアリマデモ無イ條例モ出來タ、今度ハ合シテ出來タト云フノデ、餘程意味ノ深イモノデアルダラウト思ヒマス、何故ナレバ此制限ニ就イテ單ニ御答ノミナラズ沿革モアリマセウカラ細カニ述ベテ戴キタイト思ヒマス

○(政府委員齊藤修一郎君) 是ハ沿革ヲ申セバ、是ハ尤モナ話テス、然マシタ通り、其取引所ノ會員組織ト云フモノニ就イテハドウシテモ斯ウシテモ實業社會ガ往カヌト言フタノデハ無イノデス、勿論從來ノ米商會所ト云フモノハ何處マデモ政府ハ徹頭徹尾反對ヲシタノデス、是ハ尤モナ話テス、然ルニ今日從來ノ有様ヲ見テ見レバ實際ガドウナツテ居ルカナラバ、堂島米商會所東京鰐殻町米商會所ソレカラ兜町ノ株式取引所大阪北濱ノ株式取引所等ノ株ガ、現今三百五拾圓ナリ四百圓デ實價ヲ出シテ買ツテ居リマス、其他名古屋ニモ二百十圓位デ株ヲ株主ガ買ツテ居ルヤウナ有様デス、其他地方ノ徳島トカ酒田トカ或ハ金澤ト云フヤウナ所デハ株券ノ轉々モ頻繁デ無カツタノデス、處ガ百圓ハ百圓デ買ツテ居リマシタガ、然ルニ會員組織ニシテ見マスルトデス、營業保證金トシテ株金ノ資本金ノ三分ノ二トカ積立金土地所有權

家作建物地所ナド入レテモ、ゑんやらヤツと堂島が解散シマスト百五拾圓ニシカ取レマセヌ、株主ハ——實際三百五拾圓乃至四百圓ヲ出シテ買ツタ株ヲ、其處デ即チ議論ヲスル所デアリマス、ソレデ數年繼續シテ往ツテ元ニテ仕舞フテ元ニ位ハ買ツテ返ス様ニシタイト云フノガ、株主組織ヲ主張スルノガソレガ實デアツテ、即チ理窟ノ點トシテハ擔保ノ責任ナクシテ賣買ガ出來ルカト云フノデ、斯ウ云フヤウナ工合デ——、ト云フモノハ苟モ米ノ如キ重要ナル物產ノ相場ハ總テ百價ノ標準トナリ、且ツ又其相場ノ高低ハ殆ド直ニ社會ノ問題ニナツテ貧民ハ騒グト云フ、其取引ハ何百萬圓ト云フヤウナ多額ノ取引ヲスルモノデアレバ、其賣買ヲ出來ル丈鞏固ニスルト云フノハ大ナル利益ト考ヘマス、サウ云フ事情ト理窟ト相提携シテ牽連シテ居ルノデアリマス、然ルニ其取引條例デ兎ニ角會員組織ト云フモノノ規定シテ、サウシテ會員組織タルヤサウ云フ理窟ガアリマスト云フモノハ、米商會所株式取引所ノ賣買ト云フモノハ仲買人ニ依ラナケレバ賣買ガ出來ヌ、私が株式——、私が私ノ米ヲ買フニ何ヲ苦シニテ口錢ヲ出シテ仲買人ノ手ヲ經テ買ハンケレバ成ラヌト云フコトハ無イデハナイカ、自己ノ計算ヲ以テ賣買スルノダガ私ハ米ノコトハ能ク熟練シテ居ル、能ク知ツテ居ル、ソレデ實際米ヲ買ヒタイニモ仲買ニ手數料ヲ拂ツテ仲買ニ賴ラナケレバ米ガ買ヘスト云フコトハ可笑イシヤナイカ、即チ會員ナラバ米ノ賣買ヲスルコトガ出來ルト云フノデスカラ宜イデハナイカト云フヤウナコトデアリマスカラ、ソレニモ理窟ガアリマス、サウシテ其理窟上カラシテ二十年ノ條例ニ採用サレテアリマスカラ、詰ル所今日ノ歴史ヲ爲シテ居リマス、ソコデ前段冒頭ニ申上ゲマシタ如ク決シテ新工風ハ加ヘテハ居ラヌ、即チ舊來ノモノノ法律上——意思ヲ立ツル法案ノ趣意デアル、詰リ善後策ノ趣意デアルト云フノデ、場合ニ依ツテハ撰擇スルコトヲ得ルト云フ良イ途ヲ加ヘテ置クト云フノガ大體ノ趣意デアリマス

○(政府委員末松謙澄君) 品物ニ依ツテハ會員組織ノ方ガ宜イモノモアルダラウト思ヒマス

○(委員長鹽田奥造君) サウスルト此五條ハ別ニ二ツノモノニ付イテ主客ト云フ隔テハ無イノデスナ、二ツアレバ併行シテ往クト云フドツチモ理窟ガアルモノト見テ宜シイノデスカ

○(政府委員齊藤修一郎君) サウデアリマス、唯今申シマシタ如ク事情ハ事情デアリマスガ、今日其事情ニ拘ハラズ株式會社組織ヲ採用シタ政府ノ意思ハ何處ニアルカト云フト、擔保ト云フモノガアツテ見ルトソレ丈鞏固デアルカラ、大ニ採ルベキ所デアルト云フノガ趣意トナツテ居リマス

○(堀部彦次郎君) 此五條ノ御尋ト云フノデモアリマセヌガ、組織ノコトハ會員組織ニスルモ株式組織ニスルモ出願者ノ隨意デアツテ、尤モ許否ノ權ガアリマスガ、品物ニ依ツテ此品物ニ就イテノ取引ハ株主組織ニシナケレバナラヌトカ、此品物ハ會員組織ニシナケレバナラヌト云フコトハナイノデス

○政府委員(齊藤修一郎君) ソレデハ農商務大臣ガ指示シヤウト云フ意味ハアルノデス

○(堀部彦次郎君) 例ヘバ米ハ株主組織ニシナケレバナラヌト云フヤウナ畫一ノコトハセヌト云フノデスハ會員組織ニシナケレバナラヌト云フノデスカ

力

○政府委員(齋藤修一郎君) サウ云フ風ニ喙ヲ容レヤウト云フノデス

○(堀部彦次郎君) ソレハ勅令ニ依ツテ明カニ示スノデスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) ソレハ勅令ニナツテ見ナケレバ確ツカリハ分リマセヌガ、其點ニ就イテハ又勅令デ確ツカリ極メルガ宜イカ、又ハ譬ヘテ見ルト地區ノ如キモノデ、發起人ノ意思デ成立ツテ、行政上ノ標準ヲ土地商業上ノ工合ニ依ツテ地區ヲ定メルトキニ極メルガ宜イカ、マダハツキリトハ申上ゲ兼ネルノデス

○政府委員(末松謙澄君) 悉ク定ムルト云フコト、地區ヲ最初カラ極メルト云フコト同ジヤウナコトデスカラ、實際上ニ於テ出來ヌコト、思ヒマスカラ

○(堀部彦次郎君) 六條ニ就イテ御尋ネ申シマスガ、既ニ擔保ノ必要ト云フコトハ政府モ御認メニナツテ居ル、擔保ノ無イ所ノ會員組織ヨリモ擔保ノ有ル株主組織ノ方が宜シイト云フコトヲ御認メニナツテ居ルニモ拘ハラズ、會員組織ト株主組織ト御別ケニナツタノハ、唯是迄ノ有様デ或ハ會員組織デ遣ツテ居ル者モアリ、舊來在ルモノハ株主組織デ遣ツタモノデアルカラ、ソレ等ヲ斟酌シテ遣ツタモノデアルカ、又ハ會員組織モ擔保ノ義務サヘアレバ宜シイト云フ譯デスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) ソレハ將來ト過去ト――、將來ニ進行スル仕事デスカラ過去ノ行掛リモアリマスシ、又將來ニ於テハ此ノ組織ニ於テハ政府ノ見ル所デハ自然ニ任シテ往ク株主組織ガ果シテ日本商慣習デアツテ、其慣習ガ繼續シテ往クヤウナ商業ノ計畫ヲ生出シタナラバ、會員組織ハ自然淘汰ノ理窟ニ依ソテ出來ヤウガ、或ハ人心モソレニ向ツテ來ル、是等ノコトハドウウゾ其趣意デ、譬ヘテ言ヘバ人が泥棒ヲシタナレバ無期徒刑ニスルトカ有期刑ニスルトカ云フヤウナ精神ヲ持タズシテ、商業自然ノ淘汰ニスルト云フト、商業ハ自然暗々裡ノ間ニ整理シテ往クダラウト云フコトノ希望ヲ持ツテ居ルノデス

○政府委員(末松謙澄君) 新規ニ招ヘルモノハ成ルベク會員ノ方デアツタ方が宜カラウト云フ考モ多少懷イテ居ルモノガアルノデス

○(堀部彦次郎君) ソレカラ續イテ伺ヒマスガ、六條ノ前條ノ方ノ會員組織ノ取引所ニ於テハ取引所ノ仲立人、此仲立人ト云フモノハ會員ノ賣買ヲ仲立

ヲスルノデスカ、又ハ一般ノデスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 一般ノデスカウスルト會員組織ト株主組織ノ區別ハ、會員組織ノ方

デ見ルト會員ト云フモノガアツテ直接ニ買フコトガ出來ルト云フモノト、ソレカラ株主組織ハ直接ニ往ツテ買フコトガ出來ナイト云フモノト、サウシテ擔保ノ義務ガ一方ニハ有ツテ一方ニハ無イト云フ丈デアリマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) ソレ丈デアリマス

○(永井松右衛門君) 五條ニ就イテ伺ヒマスガ、抑々此取引所ノ問題ノ起ツタノハ久シキコトデ、其爭ノ原因ハ擔保ノ責任如何ト云フコトガ最モ源因スルモノハ擔保ノ責任ガ有ルト云フヤウナコトデ、農商務省デハ何方が宜シト云フヤウニ大抵御意見ガ付イテ居ラネバナラヌト考ヘマス、ソレハ有ラウト思ヒマスガ、先刻政府委員ガ申サル、ヤウニ、是ハ善後ノ策ノタメニ兩方ヲ用ヒ子バ善後ノ策ガ立タヌト云フコトハ無イダラウト私ハ思ヒマス、何方デモ一方ヲ用ヒテ宜シイト思ヒマスガ――、若シ此會員組織ガ宜シイトカ或ハ

株主組織ガ宜シイトカ云フ御定見ガアルナラバ何方カ一方ニ依ツテ、若シ一方ノ會員組織ヲ是トスレバ今ノアル所ノ株主組織ハ或ハ其株券ヲ相當ノ直段デ――、其邊ノ立テ方ハアラウト思ヒマス、強チ會員組織ニシタ所ガ非常ナ迷惑ヲスルト云フコトモナク、隨分方法ノ取り方ニ就イテハ善後策ガ付カウト思ヒマス、サウスレバ一方ニ於テハ方法ヲ極メテ置クコトガ出來ヤウト思ヒマスガ、其處ラノ御考ハドウ云フ譯デアリマスカ、矢張農商務省ニテモ今日ニテハ株式組織ノ方が宜イモノト御認メガ着イテ居テモ、行掛リ上會員組織モ引込ミ切リニナラヌト云フ所カラ實際ニ會員組織ノ行ハレヌト云フコトヲ御承知ナガラ、御出シニナツタノデハアリマセヌカ

○政府委員(齊藤修一郎君) ソレニ成リマスト一箇ノ經濟上ノ論議ニナリ易クテ困リマスガ、ソレデ利害得失ハ双方ニアラウト思ヒマス、譬ヘテ見ルト管理シテ往ク役員ノ地位ニ於テ、會員組織ハ會員中カラ人ヲ選ミ、即チ仲買ノ會員ト云フモノガ仲買人デアリマスカラ、其仲買人ト會員ノ多數投票ニ依ツテ選舉セラレタモノガ、其人ガ又仲買人ノ賣買ヲ管理シテ往カナケレバナラヌ、一方ニ於テハ即チ第三者ガアツテ擔保資本ト云フモノヲ出シテ居ルガタメニ、其責任ニ向ツテ利益配當ノ報酬ヲ受ケ、賣買取引ニ一向關係ナイ第ニ者ガアツテ、其第三者ニ依ツテ昇ツテ來ル管理者デス、ソレデアリマスカラ始終取引トカ何トカ云フ様ナコトニナルト、株主組織ノ方が遺り易イト云フコトガアリマス、ソレ等ノ一例デ詰リ方法ニ利害得失ガアラウト思ハレマ

○政府委員(末松謙澄君) 大體ノコトハ――、會員ノコトハ大概濟ンダト思ヒマスカラ、モウ私ハ居ナイデモ宜カラウト思ヒマスガ

○委員長(鹽田奧造君) 法文ニ最モ關係ノ多イ所ダケ引抜イテシマセウ

クト云フ様ニシテハドウデゴザイマセウカ

○委員長(鹽田奧造君) サウデアリマス、何レ本年ハ質疑丈デ審議ハ明年ニ

ナルデアリマセウカラ、其様ニシマセウ、ソレデハ二章モ宜シイヤウデアリ

マスカラ三章ニ移リマス

○(永井松右衛門君) 九條ニ就イテ御尋不シマスガ、取引所設立ノ府縣内ト云フ此府縣内ト云フコトニアリマスガ、此始マリノ設立ハ一地區ト限ツテア

ル、後ニハ府縣トアリマスガ、此關係ハドウ云フ所カラ來タノデスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 是ハ一體初メニハ賣買取引ノ繁盛ナルト云フ中

心ヲ指シテ居リマスカラ、行政區域杯ニ依ツテ往ク譯ニ往キマセヌ、所謂商

業ノ繁盛ヲ目的トスルノデスカラ、第三章ニハ現行法ト違ヒマスガ設立所在

地ニ於テ云フ區域ガ極ク狹イノデス、ソコデ品川ト云フ所ニ立派ナ米商人

ガ居ツテモ蠣殻町ノ商業ニ手ヲ出スコトハ出來ヌ、籍ガ品川ニ在ルタメニ又

東京府内ニハ寄留籍ガ無イタメニ仲買ニナレヌト云フヤウナコトガアル、ソ

レデハ今日甚ダ運輸交通ノ開ケテ居ル今日ニ於テ不都合デアルト云フノデ區

域ヲ擴グマスノデス、擴グマシクガ日本中ト云フ譯ニ往キマセヌカラ、ソレ

デ行政區域ニ依テ府縣内ニ於テトアリマス、ソレカラ現行法ニ於テ取引所ノ

營業部類ニ屬シテ商業ヲ營ミアルト思ヒマス、商業ヲ營ムト云フコトヲ解釋

シテ往ケバ、營ムト云フコトハ營業トシテ遣ルモノデアル、カルガユエニ戸

主デ無ケレバナラヌト云フト、六十二ナル戸主商人格アツテ其人ガ戸主デ、

息子ガ三十五カ三十二三ニアツテ立派ナ商業ニ從事シテ却ツテ親ヨリ巧者デ

アル、親ヨリ商業上ニ十分經驗ガアル人間デアツテモ營ム者ニナレナイト云

フ様ナコトデアルガ、今度ハサウ云フコトハ無イ、商業上ニ戸主モ何モ要ル

話デハ無イカラシテ、其區域ヲ擴グタノデアリマス

○(永井松右衛門君) サウスルト或ハ先刻御話ノアリマシタ桑名ト四日市ニ

双方ニ立テルト云フヤウナコトデ、何方ニ往ツテモ宜シト云フヤウナコト

デ、一府縣内ナレバ何方ヘ往ツテモ宜シト云フノデアリマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) ソレハ往ケマセヌ……

○(永井松右衛門君) 何方カ一方ニ限ラセルト云フノデスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 左様

○(太田實君) 營業部類ニ屬スル商業ニ從事シタル商人ト云フト、米ナラ米

商、綿ナラ綿商トハツキ極マリガアリマスケレドモ株式ナドハ困リマスナ、

株式商人ト云フモノハ免許ヲ受ケナケレバ商人トハ言ハレス、ア、云フノハ

營業部類ニ屬スル商業ニ從事シタル商人ト云フト、例ヘバ株式トカ公債證書

ヲ賣買スルモノナレバタトヒ商法中ニ規定ハ無クトモ何處ノ仲買ノ店ニ居ツ

タトカ何トカ云フヤウナ位ノコトニテ其資格アルモノト祝儀マスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 此商人ト云フハ必シモ此商法ノ商人ト云フモ

ノデハアリマセヌ、第九條デハ――、商人ト云フノガ第九條ノ資格デ商人ト

云フコトガ極ルダラウト思ヒマス

○(太田實君) 商法ノ規定ノ商ト云フノデ無クトモ宜シイノデスナ

○政府委員(齊藤修一郎君) 左様デス

○政府委員(齊藤修一郎君) 左様、ソコデ之ニ就イテ御質問ガゴザイマセヌケレドモ申上げテ置キマスガ、此第三項デス、之ガ即チ變則デス、是ハ斯ウ

云フ趣旨デス、地方ナドニシマスト、譬ヘテ見ルト米穀油綿ト此三ツノ物ガ

サウ著シク盛シテモ無イカラ、之ヲ合併シテ一ノ取引所ヲ立テルト云フコト

ガ起ツテ來ヤウト思ヒマス、サウシタ時ニ仲買人ト云フテモ東京トカ大阪ト

云フヤウナ所ナレバ、米穀ハ米穀油ハ油トチヤント分業ガ立ツテ居リマス、綿

ハ綿ト分業ガ立ツテ居リマスガ、地方デハ分業ガ立タズ、唯米バカリ遣ルト

云フテハ口餉ギカ出來ヌト云フコトガアル、併シ或ハ其米ヲ遣ル奴ガ油ノ方

ハ一向知ラヌト云フコトガアルカ知レマセヌ、理窟カラ言フト自分ノ知ラヌ

物ニ貴重ナ取引ハ出來ヌト云フ理窟モアリマセウガ――、其實ハ今取引所條

例デ兼業ヲ許シテ居リマセヌカラ、後來之ヲ許シタナレバソコデ地方ノ仲買

ノ業ノ成立ツコト、此取引所ノ繁盛ナルコトヲ前途ハ考ヘテ、此三項ノ變則

ノ道ヲ一ツ立テタノデス、米ナラ米ニ就イテ此第一項ト第二項ノ資格ガ有ツ

タナレバ後トノモノハ無クトモ望手ガアレバ與ヘルト云フ變則デス

○委員長(鹽田奥造君) 是ハ此條例デ細カイコトガ定マルノデスカ、免許ノ

仕方ハ……

○政府委員(齊藤修一郎君) 是ハソレヽドウデ仲買免許規則ト云フヤウナコトデ定マリマス、或ハ此定款デ……

○(太田實君) 此除名ノ處分ヲ受ケタル者ハ取引所ノ會員タルコトヲ得ズト

云フノデスナ、ソレカラ仲立人ノ方ハ此規定ニアルカラ先キニ寄ツテナレル

コトガ出來ル、此會員ニナルト未來永劫出來ナイト云フ風ニナツテ居リマス

コトヲ得ス――トナツテ居リマス

○(中野武營君) ソコデ既ニ御尋ネニ成ソタコトカ知レマセヌガ、缺席ヲシ

タノデ甚ダ――、若シ重複ニナレバ默シマスガ、此仲立人ト云フ者ノ責任ノ

範囲デスナ、例ヘバ甲ノ人ガアツテ仲立人ニナレバ此賣買ヲソレニ托シタ、而

シテ若シ株式所ナレバ株式所ニ於テ此賣買ニ就イテ相手者ガ違約ヲシタト云

フガ如キ場合ニハ、此甲ナル即チ賣買本人――、賣買本人ガ仲立人ヲ差置イ

テ直接ニ此相手トナリ、即チ株式取引所ナレバ株式取引所ト云フモノニ直接

ニ掛ツテ權利ヲ及ボシテ往クト云フコトガ出來ル、サウスルト既ニ――法律

ハ其權限ハ仲立人ト本人トノ間ニ止メテ、其會社ト云フモノハ仲立人ナドヲ

モ、本人ノ間ニ權利義務ガ止マルト云フコトニナルノカ、其仲立人ト云フ

モノ、義務責任ト云フモノ、而シテ其權利ノ範囲ト云フコトガドウナル譯ニ

ナツテ居リマスカ、ソレヲ

○政府委員(齊藤修一郎君) 今仰ツシヤツタ後段ノ通リニナツテ参リマス

○(中野武營君) サウスルトスウ云フ所ニ差支ハ無イカト思ヒマス、何處カ

ノ簡條ガアリマシタ、違約者ガ出來タ場合ニハ仲立人ハ其勘定ヲ繼續シテ往カナケレバナラヌ、其計算ヲ繼續シテ往カナケレバナラヌト云フコトガアリマス、ソコデ仲立人ト云フモノハ本人ガ矢張囑託シテ居ル間デモ其權利ガ仲立人ニシカ止マラヌ會社ニ及バヌト云フコトニスレバ縱令違約シタル場合ノ有無ニ拘ハラズ、責任ハ仲立人ニ始終歸着シテ居ランケレバナラヌ苦デスナ

○政府委員(齊藤修一郎君) 本人ハ見ナインデスナ  
○(中野武營君) 本人ハ見ナインデスナ

○政府委員(齊藤修一郎君) 左様デス

○(中野武營君) 曾テ斯ウ云フコトガアリマシタ、一例ヲ舉グレハ東京株式

取引所テ其例が出來タノデス、ソレデ賣買本人ガ株式所ヲ相手取ツテ訴ヘタ

コトガアリマシタ、私ハ株式所ノ役員デシタカラ被告トナツテ出テ往ツテ頻

リニ辯解ヲシタ、其條例ノ明文ガアルノデス、權利義務ト云フモノハ仲買人

ガ責任アリト云フコトガアルニモ拘ハラズ、到頭株式所ガ一遍直接ニ義務ヲ負ハセラレタ、一旦始審裁判所デハ負ケタノデス、併シ控訴ニ至ツテ勝ヲ得

マシタガ、今日マデノ株式所條例ト云フモノニハ明カニ明文ヲ掲ゲテ仲買人

ノ責任ヲ示シテアツテモ、普通ノ仲立人ガ斯ウダト云フノデ、法ノ上ニ於テ

判定ガサウ成ツタコトガアリマス、况シヤ仲立人ハ商法ノ所謂商法ノ仲立人

ト云フ名詞ガアリマスカラ、其仲立人ハ責任ヲ——囑託ヲ受ケタコトカラ、取

扱ヲ受ケタ上ニ於テハ責任ヲ負フノハ自然ノコトデスガ、甲ト乙トノ間ニ立

ツテ——ト云フコトニスレバ、此仲立人ノ責任ハ詳細ニ極メテ置カヌト、普

通ノ條例ニ依ツテ判定ヲ下サル、ト云フコトハ免レマイト思ヒマス、ソレデ

此法文中ノ——普通ノ仲立人ト云フモノガ責任ト云フモノヲ受ケテ居ルモノ

デアル、本人ハ直接ニ會社ニ掛カルコトガ出來ナイモノダト云フ權限ノ定メ

ガ無イト思ヒマスガ、貴方ノ仰ツシヤルヤウニ仲立買主シカ見ナイ其他ヲ見

ナイト云フコトガ、ドノ法文ノ上ニ於テ立ツカ、少シ是ハ不安心ト云フノニ基イテ判定

ガアル不安心ト云フコトガアル以上ハ、普通ノ仲立人ト云フノニ基イテ判定

ヲ下サレテモ致方ガ無イト思ヒマス

○政府委員(齊藤修一郎君) 不安心ト云フ御説デハサウカ知レマセヌガ、私

ノ考デハ客ト云フモノハ仲立人ト其仲立人ニ依頼シタ客トノ間ノ信用計算

デ、取引所デハ——米ヲ八兵衛ト云フ仲立人ガ頻リニ買フ、其買フ中ニハ甲

ノ依頼者ガ千石買フト云フテ買フノモアルシ、又乙ノ依頼者ガアツテ八兵衛ガ頻リニ買フト云フコト

デ、其依頼者ノ誰ナルカ仲立人ニ依頼シタ其商人ハ何デアルカト云フコトハ勿論問ハヌ、仲立人ニ依頼シタ其依頼者ハ取引所トハ關係ノ無イモノダト云

フコトガ、自然ノ道理トシテ出テ來ハセヌカト思ハル、ノデス

○(堀部彦次郎君) 一寸是ハ——此會員組織ノ仲立人ハト云フコトガ落チタ

ヤウニ思ヒマスガ、是デ兩方ト見ヘマスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 矢張兩方デス、此相手方ハ向ウデス、依頼者デ

ハゴザイマセヌ、仲買ノ相手形デスヨ

○(中野武營君) 此第十一條ノ二項ニハ「仲立人ハ自己ノ計算ヲ以テ賣買取

引ヲ爲スコトヲ得ス」ト云フコトガアリマス、人ノ依頼ヲ受ケテ賣ルト云フ、

總テ人ノ依頼ヲ受ケテスルト云フコトハ明カデスガ、既二人ノ依頼ヲ受ケタ

ノデナケレバ出來ヌト云フタ以上ハ、依頼ヲ受ケテシナケレバナラヌト云フコトハ明カデスガ、既二人ノ依頼ヲ受ケタ

ノデナケレバ出來ヌト云フタ以上ハ、其賣買本人ト云フ者ガ他ニアルト云フコトハ明カデスガ、既二人ノ依頼ヲ受ケタ

メテ居リマス、賣買本人ト云フコトヲ認メタ以上ハ、其處ニ權利ヲ生ジテ來

ルノハ普通ノ道理デ、却ツテ政府委員ノ仰ツシヤル普通ノ道理デ權利ヲ推

ボシテ往クト云フ判斷ニ成リハセヌカト思ヒマス、仲立人ハ自分でハ出來ナ

イゾト云フナレバ人ノ依頼ヲ受ケテ居ル、人ノ依頼ヲ受ケテ居ルト云フコトヲ法ガ認メテ居ル以上ハ、其人ガ之ニ對スル權利ヲ持ツテ居ルト云フコトヲ認メテ居ルノデス

○政府委員(齊藤修一郎君) 併ナガラ其人ト云フモノハ何ノ人彼ノ人ト云フコトヲ示シテハ居ラヌノデス

○(中野武營君) 併シ其賣買ヲシタキハ其人ガ極ツテ居ルノデスカラ

○(堀部彦次郎君) 現在ノ米商會所デアツテモ株式取引所ニシテモ會所ニ向

ツテ賣買スルノデス、相手方ヲ見テハ居ラヌ、會所ニ向ツテ賣ル會所ニ向ツ

テ買フモノデアルカラシテ、設令此賣手ノ方ガ違約シテモ、賣手ノ義務ヲ買

手ガ持ツテ居ルカラ、損失ノアツタ場合ニハ會所ガ仲ニ立ツテ違約シタ者ニ

請求スル權利ガアルカ、何ゼ互ニ相手方ニ向ツテ請求スルコトガ出來ヌ……

○政府委員(齊藤修一郎君) 會所ニ向ツテ賣ツタリ買ツタリモノデハア

リマセヌ

○(堀部彦次郎君) 今ノ株式組織ニナツテ居ルノハ、兩方ノ仲ニ這入ツテ買手ノ義務權利ノ焼點……

○政府委員(齊藤修一郎君) 詰リ會所ハ番人デス

○(堀部彦次郎君) 損失ヲ受ケヌ……、會員組織ハソレト異ナツテ、言ハミ一方ノ會員ト會員ガ

直接ニ取引ヲスルト云フテ宜イ位ナコトデ

○(堀部彦次郎君) 計算ヲシテ遣ルノデ、ソレ故ニ權利義務ノ關係ガ株式組

織ノ賣買ノ兩方ノ關係ト會員組織ノ方トハ大變違ツテ居ルヤウデス、ソレ故ニ此委託者違約シタル場合ニ於テ相手方ノ請求アルトキハ「ト云フノハ會員

組織ニハ適用ガ出來ルガ、株式組織ノ方ニハ適用ガ出來ヌト思ヒマス

○政府委員(齊藤修一郎君) サウデハ無イノデス、此處ニ(説明者手ヲ以テ示ス)客ガ居ツテ、此處ニ仲買ガ居ル、此處ニ會所ガアル、之ガ賣買取引ヲス

ル、タコデ違約ガアツテ此客ガ逃ダテ仕舞フ之ガ自然ニ責任ヲ負フ、之ガ賣

買ヲ結了シナケレバナラヌト云フ……

○(中野武營君) タコデ實際ハサウデ無イノデス、市場ノ取引ハ一體現ニ株式米商ノ如キ即チ其通り市場賣買ト云フモノニナツテ居リマス、此新取引所ト雖モ現在轉賣ヲ許スト云フ以上ハ即チ市場ノ取引ト云フコトニナリマス、

市場ノ取引ト云フコトニナルト、可笑ウゴザイマスガ實際ハ相手方ヲ見ヨリ

ハセヌノデス、ソレデ何時デモ違約者ガ一人出來タトキハ相手方ガ一人ト云

フコトニ成ラナケレバナラヌ苦デス——、買ツタ人ト賣ツタ人トハ見テ無イ、

今日マデノ習慣ハ——、違約者ガ一人出來タナレバ相手方モ一人出ナケレバ

ナラヌノニ、買方ニ一人ノ違約者ガアレバ賣方ガ總体相手方ニナルノデス、今

日デハ——、又賣方ノ一人ニ違約者ガアツタナレバ買方ガ總体相手ニナルノ

デスカラ、其初メ手ヲ拍イテ結ンダト云フ人ノ責デハ無イ、相手方總体ニ關

係ヲ持ツテ來テ、總体ニ損ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトニ成ツテ居リマ

スカラ、今デハ事實ガ其通りニナツテ居ルノデス、貴君ノ御考ノ様ニスルト

其事實ガ少シ違ヒハセヌカト思ヒマスガ

○政府委員(齋藤修一郎君) 左様デスカ、サウスルト第三項デ、第二項ノ方

ハ御分リニ成ツテ居ルノデセウカ

○(中野武營君) 何ゼ茲ニ相手方ノ請求アルトキハト云フコトヲ書イテアツ

テ何ノ效ヲ爲シテ居ルカト云フノデス

○政府委員(齊藤修一郎君) 分リマシタ、是ハ甚ダ意味ノアルコトデ……

○委員長(鹽田興造君) 實際上會員組織ト株式組織トハ取組ガ違ツテ居ルト

云フコトハ既ニ諸君ノ說モ分ツテ居リマスガ、ソレト兩方ヲ此一ノ法文デ縛

ルト云フコトモ出來得ラレマイト思ヒマスガ、之ヲ寧ソ區分シテ會員組織ノ

方ハ此通り株式組織ノ方ハ此通りト、舊來ノ様ニ一目瞭然ニ斯ウ別ケタ方ガ

宜カラウト思ヒマスガ

○政府委員(齊藤修一郎君) 決シテ是丈ノモノガ……

○委員長(鹽田興造君) 議論デ無ク、サウシテモ別ニ御起草ノ意味ニハ變リ

ハ無イト思ヒマスガ

○政府委員(齊藤修一郎君) 是デ別ニ兩方ニ當該マラヌ簡條ハ無イ苦デス

ガ……

○委員長(鹽田興造君) 意味サヘ違ハナケレバドツチニシテモ宜イノデスナ

○政府委員(齊藤修一郎君) 會計審査官デス

○委員長(鹽田興造君) モウ四章ニ移リマセウ

○(佐々田懋君) 四章ノ中ノ第十六條ノ但書ニ「監査役ハ此ノ限ニアラス」ト

云フコトガアリマスガ、此監査役ト云フノハドンナモノデスカ

○政府委員(齊藤修一郎君) 一寸、四章ノ前デスガ、此免許料ノコトデスガ、唯

今マデ行ヒツ、アツク所ノモノト差異ハ無イノデスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 取引所ノ會員ハ五十圓ニナツテ居リマスガ、普通ハ參拾圓位デ宜イト思ヒマスガ……

○(太田實君) 後トニ戻ルヤウデスガ、此仲立人ノ身元保證金ト云フコトデスガ、是ハ土地ノ情況ニ依ツテ差別ガアリマセウガ、凡ソ最多額ガ幾ラデ最

少額ガ幾ラト云フコトガ勅令ノ御起証ノ中ニ御腹案ガアリマスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 額ノ變更ハ成ルタケシタクナイト思ヒマスガ、商法ニハ慥カ貳萬圓以下ト云フコトガアツタ思ヒマスガ、大變ナ重イコト

デスカラ、今ノ所デ米商株式ノ一番安イノガ千五百圓、會員ノ身元金ガ五百圓

デシタカ八百圓デシタカ……、身元金ハ擔保ト云フ方カラ見ルト成ルベク澤

山ノ方ガ宜イノデスガ、併ナガラ中ミ仲買ノ身元金ヲ澤山出ス丈ノ有力者ガ

出來ナイ譯デスカラ、其邊ハ能ク取捨シナケレバナルマイト思ヒマス、今ヨリ増スモ宜シイダラウガ、標準トスル所ハ現行ノモノヲ以テ餘リ低クシタリ

高クシタリスルノハ宜クナカラウト云フ考デス

○委員長(鹽田興造君) 五章ニ移リマス——、五章ノ十七條ノ「取引所ノ賣買

取引ハ直取引、延取引及定期取引ノ三種トス」トアリマスガ、是デ斯ウ云フコトハ委シイコトハ知リマセヌガ、直取引ハ直ニ取引シテ仕舞フト云フノデ、定期ト云フノハ何月何日ト極シテ遣ル、サウ云フ區別ト了解シテ宜イノデスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 左様、私ノ考ハ延ト定期トノ違ヒハ、定期ハ三

月限リト云フヤウナ時ラ極メテ、サウシテ百人ノ賣買兩者ガ此期限ニ向ツテ

買附ケル、處ガ延ト云フノハ甲乙兩者間ノ二人ノ間ノ期限デス、甲乙ガ——

甲ガ千石賣ル乙ガ千石買ツテサウシテ是カラ向キ五十日ニ結了シヤウト云フ

一箇、賣買ガアル、又丙ガ出掛ケテ來テ、丙ト丁ガ來テ五百石賣ツテ是カラ

向キ三十日向キニ結了シヤウト云フ、斯ウ別々ノ賣買ノアルト云フノガ延取

引ト云フノデス、定期ノハ限月デ同ジ日ニ買附ケルト云フノデス

○委員長(鹽田興造君) 定期取引ト云フト三箇月ト云フコトハ長イコトデス

ガ、是モ其處等ノ御見込デスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 左様デス、段々聽イテ見マスルト外國ナドヘ注

文ヲスルニハ百日デハドウシテモ足ラヌサウデス、ソレデ百五十日ト云フ見

込ダサウデス、百五十日以内ニ於テ……、百日デハ電信デモ間ニ合ハヌサウ

デス、百五十日ナラ間ニ合フガ……

○委員長(鹽田興造君) 定期ト云フノハ三箇月ノ見込デスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 定期ハ矢張三箇月ノ見込デス

○(中野武營君) 此法文ハ少シ意味ガ可笑イ、第二十一條ノ「株式會社組織ノ

取引所ハ賣買取引所ノ違約ヨリ生ズル損害ニ付賠償ノ責ニ任ス可シ」トアツ

テ、賣買取引所ノ違約ヨリ生ズルト云フノハドウ云フ譯デスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 是ハ印刷ノ誤デス、賣買取引ノトナルノデ、所

○(太田實君) 二十三條ノ中ニ優先權ト云フコトガアルガ、商法ニ規定ニシタル——留置權ト云フノモ此中ニアル見込デスカシタル金額及之ニ關スル諸費ノ追償ヲ其ノ違約者ニ要求スルコトヲ得」ト云シタルアル、此項ガ第十一條ノ三項ニ照應シテ來ヤウト云フ譯ニナルノデスカ

○(中野武營君) 此二十一條ノ二項ニ「前項ノ場合ニ於テ取引所ハ其ノ賠償○政府委員(齊藤修一郎君) 是ハ今マデノニハ明文ガアリマセヌノデス、現行法ニハ……

○(中野武營君) 是ニ至ツテ益々疑が起ルノハ追償ト云フ文字ガ可笑イデス……取引所ガ資本金ヲ以テ此第一項デ以テ其賠償ヲシマスガ、賠償ヲスルト云フノハ違約者ニ違約サレタ者ニ向ツテ賠償スル、ソコデ今度ハ違約シタ者ニ向ツテ追償ヲ要求シテ往カウト云フノデスナ——

○(政府委員(齊藤修一郎君) 足ラヌカラ賠償ヲスル、違約サレタ者ニ對シテ

○(中野武營君) ソレデ其違約者ト申ス者ハ、違約者ト目スル人ハ何デセウ、仲買人ヲ違約者ト見ルカ、仲買人ハ即チ「仲立人ハ委託者違約シタル場合ニ於テ相手方ノ請求アルトキハ自己ノ計算ヲ以テ其ノ取引ヲ繼續スヘシ」ト云フコトガアル、故ニ違約シタ本人ト云フ者ガモウツアルト見テ居ルカラ、其本人ヲ相手ニシテ捉マヘルコトガ出來ルカ、又ハ本人マデ及ブコトハ往カヌノカト云フノデス

○(政府委員(齊藤修一郎君) ソレハ少シ明瞭シナイヤウデスカラ能ク考ヘテ見マセウ——

○(堀部彦次郎君) 此十七條ヲ御尋ネシマスガ、之ニ此取引ノ期限即チ直取引延取定期取引ト云フ期限ダケハ定メアリマスガ、其何ト言フタラ宜イデセウ、方法即チ見本或ハ直柄、米ナレバ建米、株券ナラ告示取引ト云フヤウナ、是ハ賣買ニ大關係ガアル、ソレヲ目途ニシテ賣買スルカラ、之ヲ法文ニ掲ゲテ置カヌト往カヌデハナイカト思ヒマス、勅令デ時々方法ヲ變更スルト云フヤウナ場合ニナルト見ヘマス、例ヘバ二十三年デアリマシタカ子、米穀ノ暴騰シマシタトキニ掛米ヲ二割……終ニ暴騰シタダケ鎮靜ニ歸シテ仕舞ツタガ、此賣買ニ關係シテ居ツタ者ノミナラズ其他ノ者ガ餘程影響ヲ被ムツタコトガアリマス、是等ヲ政府ガ勅令デ變更スルコトハ私共ハ甚ダ宜ク無イト思ヒマスガ、之ヲ法文ノ上ニ加ヘテ置ク方ガ宜イト思ハレマスガ、ソレ等ヲ法文上ニ御加ヘニナラヌノハドウ云フ譯デスカ

○(太田實君) 私モ之ヲ見タキハ一應不審ヲ起シテ居ツタガ、深ク考ヘマリマセメガ、二十三條デ勅令ニ依ツテ組立ニナルト思ヒマスガ、勿論政府ガ勝手ニ之ヲ變ヘルト云フ意味デモアリマセヌ、要スルニ定期取引ノ固有ノ性質ハ何處何處ニアルカト云ヘバ、第一競賣買、第二格附建物賣買、第三ニ賣

買雙方カラ證據金ヲ入レサセル、第四ニ倉庫手形並ニ船積手形ヲ以テト云フヤウナ事柄ガ定期賣買ノ固有ノ性質デ、直取引延取引等ニハ有ルマジキ事柄デアルノデス、何レソレ等ノ點ニ就イテハ勅令ニ規定スルト云フ文案ニ成ツシトアリマスガ、是ハ餘程能ク聽イテ置カヌト、一寸解釋スルト殆ド取引所ト同様ナモノヲ他ニ拵ヘテ、同種類ナモノヲ矢張取引ヲシテ賣買ノ方法ガ出來ルヤウニ當リマスガ、其處ラノ點ニ就イテ……

○(佐々田懋君) 此第二十五條ニ「市場ノ体裁ヲ成シ取引所ノ延取引ト同一又ハ類似ノ方法ヲ以テ賣買取引ヲ爲サント欲スル者ハ政府ノ認可ヲ受クヘシ」トアリマスガ、是ハ餘程能ク聽イテ置カヌト、一寸解釋スルト殆ド取引所ト同様ナモノヲ他ニ拵ヘテ、同種類ナモノヲ矢張取引ヲシテ賣買ノ方法ガ出來ルヤウニ當リマスガ、其處ラノ點ニ就イテ……

○(政府委員(齊藤修一郎君) 是ハ第二十四條ニナルコトヲ防ガンガタメニ茲ニ第二十五條ヲ掲ゲマシタノデ、現今ノ弊害ノアル所ヲ十分認メタノデアツテ、此取引所法ニ據ツテ二十五條ノ規定ニ依ツテ政府ハソレソレニ取締規則ヲ發布シタシ、今日ハ一個立テノ法律ノ世ノ中デアリマスカラ、唯斯ウ云フ條項ガ類似デ有ルカ無イカト云フコトニ就イテ、其類似ノモノガ分ラヌト思ヒマスカラ、地方長官ハ農商務大臣ニ向ツテ、米市場ヲ遣リタイト云フ者ガアツタナラバ、此遣リ方デハ類似ニ成リマスカ成リマセヌカト聽キニ來マス、サウスルト表面ノ文字上カラノ議論シカ出來マセヌ、到底期限ヲ立テ、今サウ云フ賣買ヲスルノハ類似ダカラ、斯ウ云フコトハ成リマセヌト言フテ遣ル丈デ、地方長官ハ或ハ知ラズシテソレヲ許スモノモアルカモ知レマセヌ、又知ツテ許スモノモアルカモ知レマセヌ、或ル地方杯デハ一向地方長官ノ認可ヲ經ズシテ取引所ヲ立テルト云フ有様デアリマス、富山縣杯デハ現ニ六十箇所モアリマシタ、又愛媛縣杯ハ——到ル處三四箇所若クハ七八箇所アラザル所ナシト云フ今日ノ有様デアリマス、就イテハ此弊ヲ防ガンケレバ成ナヌカラシテ此二十五條ヲ入レテ、政府ハ一々其取締規則ヲ以テ地方長官ニ細密ナル訓令ヲ與ヘテ取締ヲサセヤウ、細密ナル訓令ト云ヘバドウシタラ前條ノ弊ヲシタ如ク、譬ヘテ言ヘバ百日賣買ガアツテ其内八十日トカ七十日トカ九十日トカ少ナイ期限デ……遣ツテ居ルコトニナルト云フト、丁度先刻カラ申上ゲマルト認メテ宜シトイ思ヒマス、又甲乙ガ三十日限デ百石買ツタ、若クハ丙丁ガ五十日限リデ……買ツタト云フコトヲ市場ノ帳簿デ見テ、其期限ニ至ツテ必ズ受渡シニ至ツテソレヲ結了ラシタカドウカト云フコトヲ見タ以上、若シ其受渡シヲシテ居ラヌケレバ二十五條ハ出來ナイトイ云フコトニ成ツテ往キマスカラ、其監督法ヲ設ケンガタメニ、茲ニ法律ヲ以テ其委任權ヲ政府ニ與ヘルト云フ精神カラ出來タノデアリマス

○政府委員(齋藤修一郎君) 延ガナケレバ商賣ハ殆ド出來マセヌ

○(太田實君) 是ハ餘程困難ナ條ト思ヒマス  
○委員長(鹽田奧造君) 此二十五條ハ詰ル所二十四條ノ精神ヲ受ケテ來テ居ルモノニアリマスカラ、此政府ノ認可ト云フモノハ認可スルノ精神デハナイ、成ルベク之ヲ防ガンガタメニ、市場ノ体裁ヲ爲シテ居ルモノナレバ免ニ角願ハシテ見ル、取調ヲシテ若シ不都合ガ無ケレバ此二十五條ヲ適用シヤウト云

○目的デアリマスカ  
○政府委員(齋藤修一郎君) 先ヅソソナモノニアリマス、今ノ所ハ現ニ何處ヘコンナモノガアルカ能ク知リマセヌノデ、監督モ何モ着キマセヌ、警察官ハシテ見ル、取調ヲシテ若シ不都合ガ無ケレバ此二十五條ヲ適用シヤウト云

○政府委員(齋藤修一郎君) 先ヅソソナモノニアリマス、今ノ所ハ現ニ何處ハシテ見ル、取調ヲシテ若シ不都合ガ無ケレバ此二十五條ヲ適用シヤウト云

手數料ヲ徵收スルコトヲ得其ノ率ハ政府ノ認可ヲ受クヘシ「トアリマスガ、是ハ今ノ現行法デ見ルト、其取引所ノ費用トカサウ云フモノ丈ニ要ル費用トカ

云フヤウナ……、其外……

○政府委員(齋藤修一郎君) サウハ往クマイト思ヒマス

○(佐々田懋君) 株式取引所ニ對スル手數料ノ御目的ハドウ云フモノデスカ

ハシテ見ル、取調ヲシテ若シ不都合ガ無ケレバ此二十五條ヲ適用シヤウト云

○政府委員(齋藤修一郎君) 株式取引所ニ對スル手數料ノ御目的ハドウ云フモノデスカ

ハシテ見ル、取調ヲシテ若シ不都合ガ無ケレバ此二十五條ヲ適用シヤウト云

- ト云フコトヲ掲ゲタノデス
- (太田實君) 株主ノ人員ニ必要ガアリマスカ
- 政府委員(齋藤修一郎君) 人員ニモ必要デアラウト思ヒマス
- (堀部彦次郎君) 資本主ニハ株券モアル、會員組織ニモ資本金ハ何ボウニシタイト云フヤウナコトハ御起草ニナリマスカ
- 政府委員(齋藤修一郎君) 是ハ一向ニ申サヌデス、會員組織ノ方ト雖モデス、兎ニ角事ヲ始メルニハ資本金ガ要ル、ソレノミナラズ又烏合ノ衆ガ集ツテ其責任者ガ集ツテコンナモノヲ捨ヘルコトハ好ミマセヌカラ、或ハ二万圓トニ一万五千圓トカノ資本ハ發起人が負擔ヲスルト云フヤウナコトニデモシタ方ガ、如何ニモ鞏固ニナルダラウト云フ腹案ヲ持ツテ居リマス
- (堀部彦次郎君) サウスルト矢張殆ド株式組織ノ如キモノニナツテ、ソレニハ何ゾ配當シテ遣ルトカ、何ゾ特典デモ與ヘナケレバ往ヶヌノデアリマスカ
- 政府委員(齋藤修一郎君) ソレガ持出シテ往ツテ會社ノ財産ニナルカ、或ハ持出シタ以上ハ會社ノ手數料ノ收入ヲ以テ償却法ヲ着ケルカ、ドウカシタイト思ヒマス
- (堀部彦次郎君) 配當ハ……
- 政府委員(齋藤修一郎君) 配當ハシナイ積リデス
- (中野武營君) 第七章ニハ餘リ何ガ無イガ、唯一寸此手數料ト云フモノガ勅令デ定メラレルト云フコトニナツテ居リマスガ、此前ノ處デハ其率ハ政府ノ認可ヲ受クベシト云フコトニナツテ居リマスガ、取引所自ラガ是丈ノ手數料ヲ取ラウト云フコトヲ政府ニ願出ルト、政府ハソレガ宜イトカ惡ルイトカ云フヤウニ認可スル範圍ニナツテ居リマスカ
- 政府委員(齋藤修一郎君) 手數料ノ制限デアリマス
- (永井松右衛門君) 準則ヲ拵ヘテ往カウ、其準則ニ據ツテ遣ラウト云フノデアリマス子
- (堀部彦次郎君) 此法文ヲ見ルトサウハ往カヌト思ヒマス子
- (太田實君) 「關スル」ト云フノダカラ宜イダラウ
- 委員長(鹽田奥造君) 是デ大概宜イヤウデアリマスガ、別段書類カ何カノ請求ハアリマセヌカ
- (中野武營君) 今差向イテアリマセヌガ、斯ウ云フ質疑ヲシテ置キタイ、株主組織ノ會社デアリマスカラ、無論其株主タル者ノ分限ハ其株券ニ止マント云フコトハ無論デアリマス、而シテ會員ト云フ者ニナツテ見ルト特ニ其法確定メンナラヌ、ソコデ會員ガ一旦會員トナツテサウシテ先ヅ一ノ家デモ取引所ヲ此處へ拵ヘナケレバナラヌコトガ出來ル、他借ヲシテ、是ハ無形人ト見微シテ、取引所ヲ見微シテ法人ト見做シテ、此取引所ガ金ヲ外カラ借りテ取引所ヲ立テルト云フ計畫ヲ爲スカ、或ハ會員ガ金ヲ持寄ツテ其創業費ヲ拵ヘルカ、兎ニ角ドウシテモ會員ガ此取引所ヲ組立ツタナラバ、ソレデ物ヲ生ミニ出スヨリ外ハナイ、其責任ヲ其會員組織トナツタ以上、ソコデ其責任ト

云フモノハ何處マデニ往クチャラウカ、又其權利ガ何處マデニ及ブヂヤラウカ、例ヘバ金ヲ持寄ツテ此財產ヲ一ツ拵ヘタト云フトキニ、其會社ハ會員自ラ退クト云フ時分ニハ其權利ヲ取ツテ宜シイ、即チ持寄ツテ一ノ財產ヲ拵ヘタト云フ權利ハ無クナル、退社スルト其權利ハ消滅シテ仕舞フトカ、或ハ一人法人トナツタ以上ハ他借ヲシテ、其會員が退イタトキハ其法人ノミニ止シテ、無論責任ハ斯ウダト云フヤウナコトハ何ニ規定シテ置キマスカ、之ヲ會員ニ來テソレ丈ノ權限ト云フモノハ、所謂會社デ無イモノデアリマスカラ、一人人ノ寄合フタト云フ一ノ組織デアリマス、サウスルトサウ云フモノノ權限ト云フモノヲ一般ニ與ヘル人ノ權利義務ト云フモノヂヤガ……

○政府委員(齋藤修一郎君) ソレハ定款デ遣ラウト云フ積リリデアリマス

○(中野武營君) 定款デ定メテ極メルト云フノデアリマスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) ソレデ遣ラウ、是ハ豫メ株式組織又ハ合資會社ト云フヤウナモノハ矢張定款デ互ノ責任義務ヲ極メルト同ジコトデ、定款デ遣ラウト云フノデゴザイマス

○委員長(鹽田奥造君) 私ガ是丈御注文ヲシテ置キタイ、從來組織ニナツテ居ル株式及米商是等ノ箇所、ソレカラ仲買等ノ人數、ソレカラ之ニ對スル資本金若クハ積立金手數料等ノ區別ガアルナラバ——、ソレカラ會員組織デアリマスガ、是モ從前ノ方法ガアリマスレバ拜借ヲ願ヒタイ、又是迄ニ出願ヲシテ居ツテ許可ヲ與ヘヌ所ノモノ、ソレ等ノ所ノ箇所及其大体ノ方法ガアリマスレバソレモ併セテ拜借ヲ願ヒタイ、所謂組織方法ガアリマスレバソレ等ノモノモ参考ノタメニ、詰リ情況ヲ見何カスルニ必要デヤラウト思ヒマスカラ、是ハドウデゴザイマセウ、休會中デモ若シ出來マスレバドウカ御廻シヲ願ヒマス

○政府委員(齋藤修一郎君) サウ致シマセウ

○委員長(鹽田奥造君) モウ是デ今日ハ散會ヲ致シマス

午後四時七分散會